



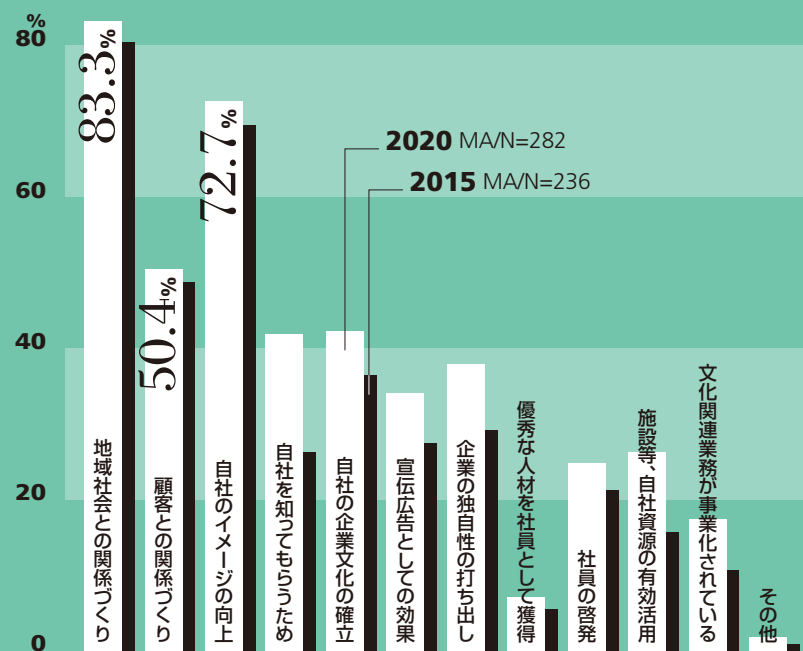
公益社団法人企業メセナ協会は、
企業や芸術文化にかかわる個人・団体が集い、
芸術文化の振興とこれを通じた社会創造に
取り組んでいます。詳しい事業内容は
WEBサイトをご覧ください。

www.mecenat.or.jp/



2020年度メセナ活動実態調査 [報告書]

Mécénat Report 2020



新型コロナウイルス感染症の影響



社業との関連、企業価値創造のために重視した点

Mécénat Report 2020

目次

事例紹介

- 10 ○[株]NTTDコム
- 11 ○三菱地所[株]
- 12 ○[株]久原本家グループ本社
- 20 ○ヤマトホールディングス[株]
- 21 ○れんげ草くらぶ
[株]アルミック
[株]希望社
[株]テクノア
[株]プロスパー
- [株]生駒組
- 29 ○キャノン[株]
- 田辺三菱製薬[株]
- 31 ○[公財]白鹿記念酒造博物館
- [公財]花王芸術・科学財団
- 37 ○[公財]ローム ミュージック
ファンデーション

03 はじめに

04 2020年度調査結果に寄せて

企業メセナ協議会の存在意義

日本電気[株]コーポレートコミュニケーション本部
サステナビリティ推進室 エグゼクティブエキスパート
[公社]企業メセナ協議会 調査研究部会長 森実尚子

06 回答企業 | 財団プロフィール

08 1 | 取り組みの目的・重視点

12 2 | メセナ担当部署

13 3 | 社員参画

14 4 | メセナ活動の基本方針

16 5 | 事後評価・活動の成果

19 6 | メセナ活動内容

24 7 | 活動事業費

26 8 | 予算策定方法

27 時事設問

- 東京オリンピック・パラリンピック2020
文化プログラムの実施について——27
- 新型コロナウイルス感染症について
企業——28 | 財団——30

32 9 | 財団の回答分析

- ① プログラムタイプ ② 事業目的・重視点 ③ 事後評価
④ 事業分野 ⑤ 活動1件あたりの事業費

37 その他事例研究紹介 | メセナアソシエイト

38 [公社]企業メセナ協議会 会員一覧

はじめに

企業メセナ協議会では、民間によるメセナ(芸術文化振興による社会創造)活動の現状を探り、さらなる推進をはかるべく、さまざまな調査研究事業に取り組んでいます。

なかでも「メセナ活動実態調査」は、全国の企業および企業財団を対象に、1991年より継続して実施しているものです。メセナ活動の規模や手法、実施体制、時事的な事柄についてたずね、集計により得られた全体的な動向や、取り組み内容、現場の意識等について、協議会会員有志からなる調査研究部会との分析を加えて公表しています。日本におけるメセナに関する唯一の統計調査として、企業各社、官公庁や地方自治体、研究機関、マスコミ等でも広く活用されています。

2020年度調査でも近年の傾向同様に、メセナの取り組み目的に地域社会との関係づくりをはじめ「地域」を重視する回答が多く、活動の成果でも地域社会への効果をあげる回答が伸びています。さらに、地域での自社ブランドの向上だけでなく、社員の啓発や一体感の醸成につながったなど社内的な効果をあげる企業も増えています。

今後も調査研究事業を通じて、企業メセナの価値を追求するとともに、メセナの推進と文化による社会創造に努めてまいります。

本調査にご協力をいただきました、すべての企業・企業財団の皆様にご礼申し上げます。

公益社団法人企業メセナ協議会

調査概要 ● 調査内容：2019年度(2019年4月～2020年3月)のメセナ活動実施状況、実施内容、体制等 ※本調査でいう「メセナ活動」とは、「芸術文化振興による社会創造」を幅広く捉え、企業による芸術文化(支援)活動、およびこれを通じた教育、福祉、環境、地域振興等のあらゆる社会課題解決への取り組みを指します。「メセナ」の例…公演や展覧会等の開催/施設等の運営/顕彰やコンクール/次世代人材育成/ワークショップ等/資金支援(芸術文化の振興に資する活動への協賛/寄付)/人的・物的支援/ノウハウや場の提供/まちづくり・地域の伝統的祭事・被災地支援等で芸術文化の要素を含むプログラム など ● 調査対象：日本国内企業2,004社 [直近5年間におけるメセナ活動実態調査(対象:全上場企業、非上場売上高上位企業、企業メセナ協議会会員企業、当協議会顕彰事業「メセナアワード」応募企業等)への回答企業]、日本国内企業財団301団体 ● 調査方法：メセナ活動実態調査ウェブサイトおよび郵送等によるアンケート調査 ● アンケート実施期間：2020年7月～9月 ● 回答企業数：465社 ● 回答財団数：178団体

凡例 ● 経年比較は、各年度により回答母数に差があるため、全て比率での比較を行った。●特に年度の記載がない表は、2020年度の調査結果である。●表タイトルの0000年という記載は調査を実施した年を表している。「メセナ活動実態調査」では、前年度の活動実績についてアンケート調査を行っているため、2020年度の調査は2019年度の活動実績についての結果データである。●比率は全て百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出した。したがって、合計が100%を上下する場合もある。●「複数回答可」の設問は、[MA]と表記した。●表は「無回答」を除き作成している。

参考：過去のメセナ活動実態調査結果 https://www.mecenat.or.jp/ja/research_top/research_top

2020年度 調査結果に寄せて 企業メセナ協議会の存在意義

日本電気[株]コーポレートコミュニケーション本部
サステナビリティ推進室 エグゼクティブエキスパート
[公社]企業メセナ協議会 調査研究部会長

森実 尚子

年明けの1月後半、ほぼ1年ぶりに生のオペラを鑑賞した。1幕目にある最初のテノールのアリアが心にぐっときて、涙が頬を…と、そこそこで鼻をすする音が…。皆ずっと、生の音楽に触れることを待っていたのだな、静かに我慢していたのだな、と思った。テノールのキーンという音が頭に響くのは大好きだけれども、今回は頭でなく、心臓、ここに伝わってくる。新型コロナで自覚無自覚に関わらず、辛かったこと、張りつめてきたことをほぐすのに、芸術文化の力は大きい。

そのような中で実施した、本調査の大きな特徴は二つ。一つは、今回からオンライン回答を可能としたこと、もう一つは新型コロナ禍の影響を尋ねたことである。

オンライン回答については、いまさらというお声も多々あるのが、会員企業をはじめ、回答企業、財団の皆様にも、便利で回答しやすいと大変好評で、回答率が企業で前回の16%から23%、財団で51%から59%と、まだまだ努力は必要であるものの、大幅向上という直接的な成果を得ることができた。今後も改善、工夫を重ねることにより、企業メセナの実態に近づき、協議会として適切な施策をとっていけるのではと期待する。

新型コロナ禍の各社の活動に対する影響については、皆さまからの自由記述回答が示すように、多くの企業、財団が、自主ないしは支援先プログラムの開催中止・延期、運営施設の休館といった厳しい状況におかれた。それでも、感染症対策はさることながら、オンラインや動画配信等の代替方法で実施したり、平時に戻った時のための準備を続けていたり、新しい視点を考

えるきっかけとしたり。このようなときこそ、企業メセナの灯を消さないよう、できる限りのご尽力をされている姿が伺え、いつもながら頼もしく感じた。

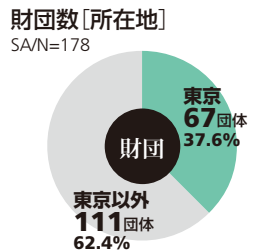
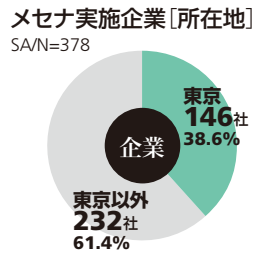
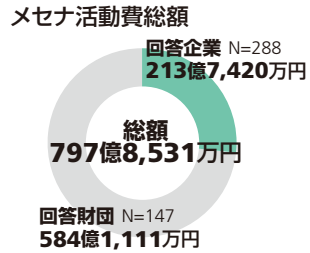
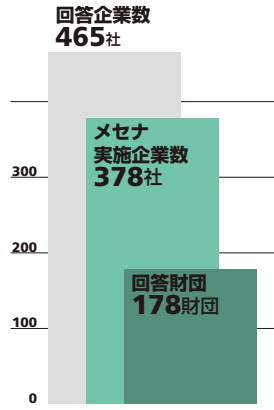
新型コロナに関しては、同じような悩みをもつ他社がどう対応しているか参考にしたい、という協議会へのご要望も多く頂いた。今回の調査の、メセナ活動における基本方針を問う設問で、5割以上の企業が企業理念と回答した。100年続くためにも、存在意義ともいわれる企業理念。今今のお金に必ずしも結びつかなくても、人の心に伝わり、人が豊かに生きるために重要な役割を果たす芸術文化。そしてそれを支える企業メセナ。その企業メセナを絶やさないために、どのような課題や問題があって、どう解決していくか、企業の壁を超えて知恵を共有し、津々浦々の老若男女が元気になる社会の実現に貢献するプラットフォームになる。これが企業メセナ協議会の存在意義なのだ、と改めて思った。



もりざね・なおこ

NECに入社後、金融機関向けシステム、ソリューション営業部門にて企画、マーケティング、プロモーション、販売等を担当。2008年CSR部門に異動、CSR推進および社会貢献活動を担当。2015年4月CSR-社会貢献室(現サステナビリティ推進室)長、2016年9月より現職。

回答企業 | 財団 プロフィール



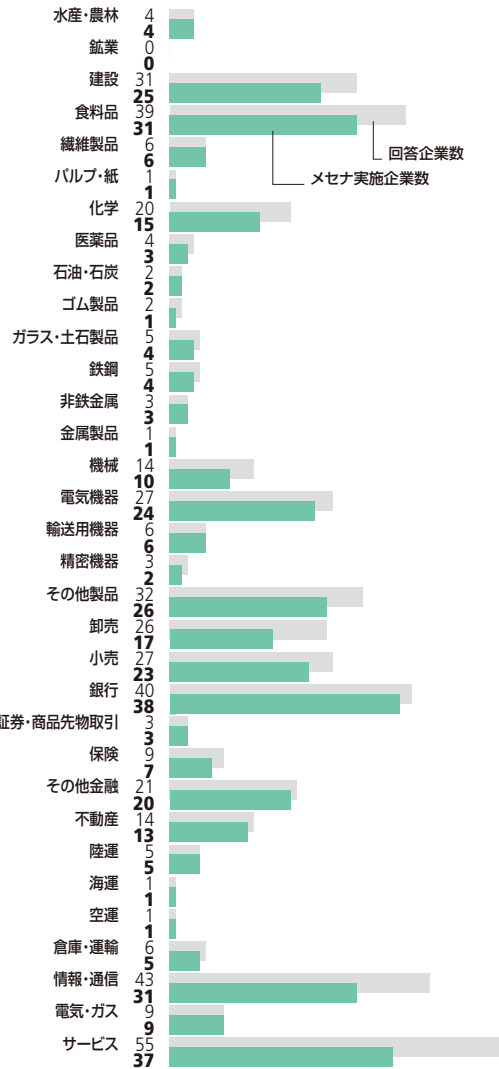
回答企業・財団の所在地

企業 N=465 | 財団 N=178

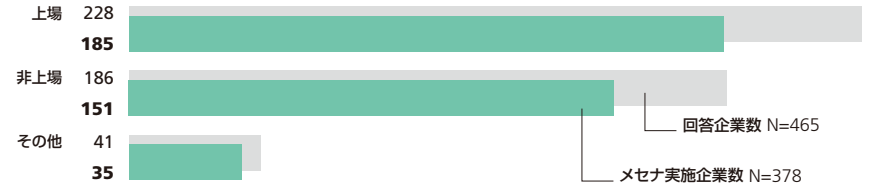
	回答企業数	メセナ実施企業数	回答財団数
北海道	16	13	6
青森県	0	0	1
岩手県	1	1	0
宮城県	4	2	2
秋田県	0	0	1
山形県	3	3	3
福島県	1	1	2
茨城県	2	1	1
栃木県	3	2	0
群馬県	4	4	1
埼玉県	6	5	0
千葉県	9	7	1
東京都	184	146	67
神奈川県	12	10	3
山梨県	3	2	0
長野県	6	5	3
新潟県	8	6	4
富山県	2	2	1
石川県	3	2	3
福井県	1	1	2
岐阜県	6	4	2
静岡県	7	7	5
愛知県	25	18	6
三重県	1	0	3
滋賀県	1	1	1
京都府	16	13	6
大阪府	42	37	8
兵庫県	20	16	13
奈良県	1	1	2
和歌山県	3	2	0
鳥取県	2	2	0
島根県	3	2	1
岡山県	5	4	6
広島県	12	8	5
山口県	0	0	3
徳島県	4	4	1
香川県	8	7	5
愛媛県	5	5	1
高知県	2	2	0
福岡県	11	10	4
佐賀県	6	6	1
長崎県	1	1	0
熊本県	3	3	0
大分県	5	4	1
宮崎県	1	1	1
鹿児島県	2	2	1
沖縄県	5	5	1
計	465	378	178

回答企業の業種

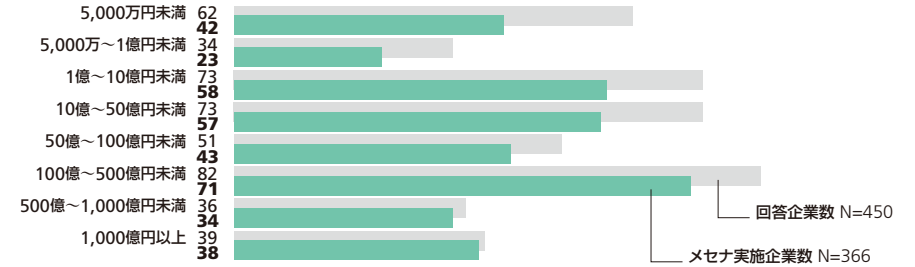
回答企業: N=465
メセナ実施企業: N=378



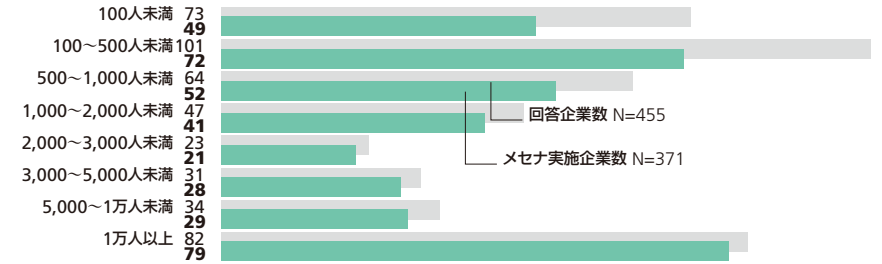
回答企業の資本形態



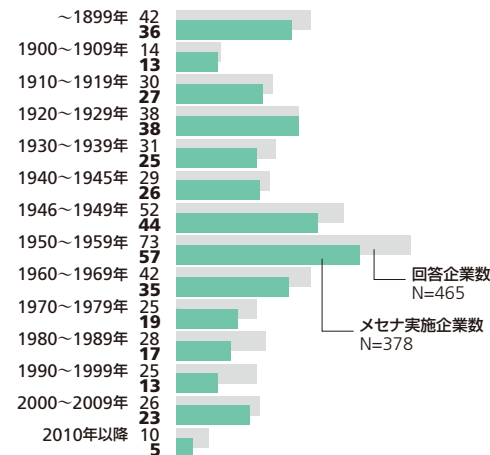
回答企業の資本金



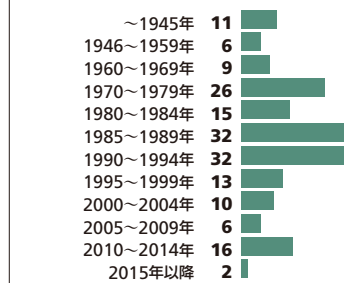
回答企業の従業員数



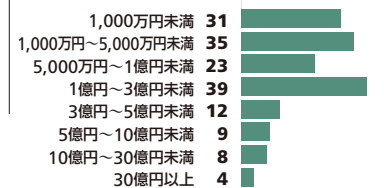
回答企業の設立年



回答財団の設立年 N=178



回答財団の年間支出総額 N=161



2020年度調査結果

1 取り組みの目的・重視点

近年の傾向同様に最多は「芸術文化支援のため」「社業との関連、企業価値創造のため」が続く

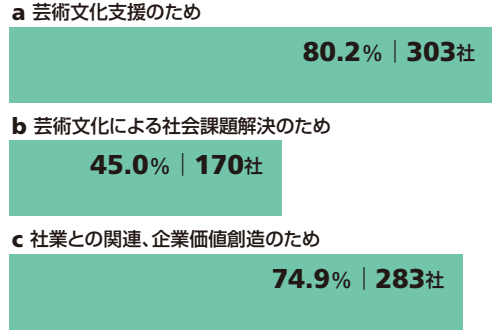
「地域」「企業価値創造」を重視する傾向強まる

a~cの特に重視した点で、6~8割の企業が「地域」を含む選択肢へ回答を行っている。また、芸術文化振興を基本としながらも、企業のブランディングへメセナ活動を活用しようとする意識が高まっている。

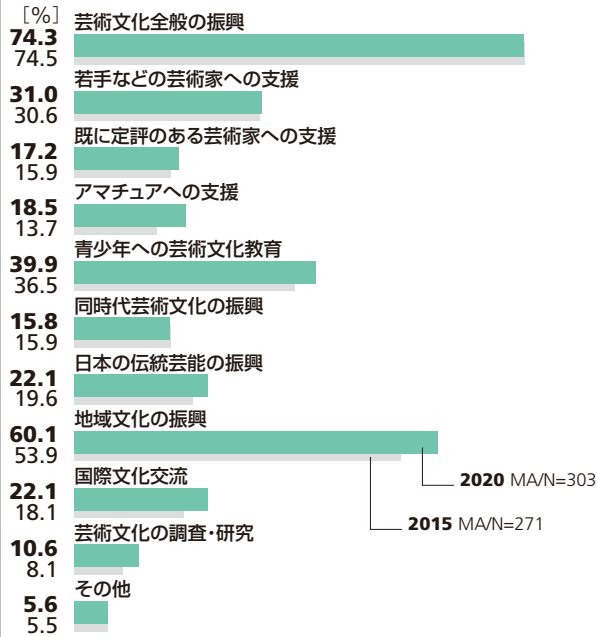
aでは、5年前とほぼ同率で「芸術文化全般の振興」が最も高く、「地域文化の振興」が2番目に続くが、割合は最も伸びた。3番目以降は教育や芸術家等への支援が続き、いずれも5年前より増加している。

メセナの取り組み目的 | 2020年度

SA/N=378



a. 芸術文化支援のために重視した点 | 5年前との比較



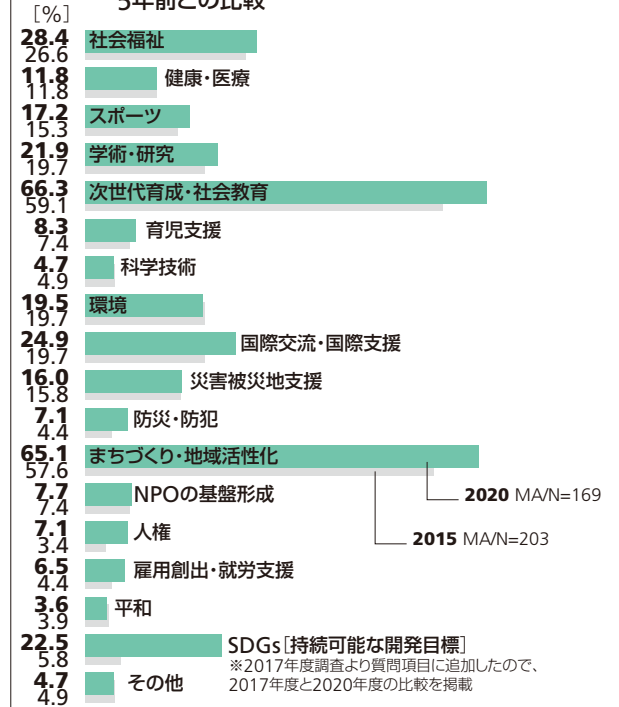
bでは、「次世代育成・社会教育」と「まちづくり・地域活性化」が伸びており、ほぼ同じ割合になっている。「SDGs」は3年前と比較すると、16.7%増加している。

持続可能な開発目標 [SDGs] 17ゴール

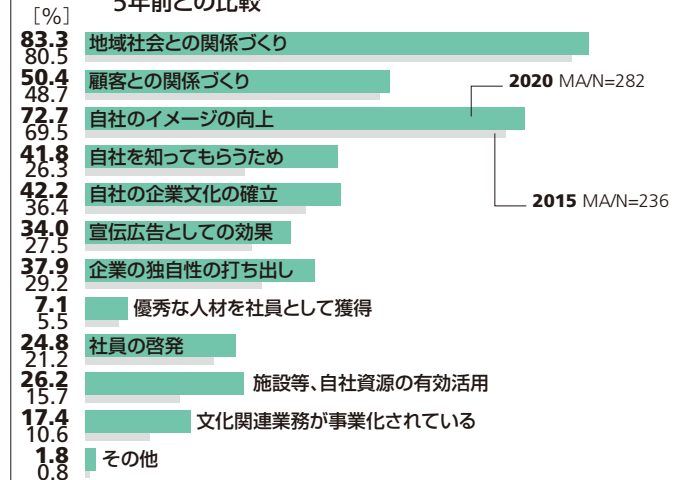
1. 貧困の撲滅
2. 飢餓撲滅、食料安全保障
3. 健康・福祉
4. 万人への質の高い教育、生涯学習
5. ジェンダーの平等
6. 水・衛生の利用可能性
7. エネルギーへのアクセス
8. 包括的で持続可能な経済成長、雇用
9. 強靱なインフラ、産業化・イノベーション
10. 国内と国家間の不平等の是正
11. 持続可能な都市
12. 持続可能な消費と生産
13. 気候変動への対処
14. 海洋と海洋資源の保全・持続可能な利用
15. 陸域生態系、森林管理、砂漠化への対処、生物多様性
16. 平和で包括的な社会の促進
17. 実施手段の強化と持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップの活性化

cでは、5年前と傾向は変わらず「地域社会との関係づくり」が8割超えで最も高い。また、「自社のイメージの向上」が2番目に高く、4番目以降の「自社の企業文化の確立」、「自社を知ってもらうため」、「企業の独自性の打ち出し」など企業ブランディングに関連する選択肢への回答増加が目立っている。

b. 芸術文化による社会課題解決のために重視した点 | 5年前との比較



c. 社業との関連、企業価値創造のために重視した点 | 5年前との比較



SDGsに関する取り組み例 [自由回答欄より抜粋し編集]

教育

◎ 教育支援活動の一環として、ロボットコンテストへの協賛、及び工作教室や出前授業を実施している。[電気機器 | 千葉]

教育 × 平等

◎ 化粧品事業のノウハウを生かして、特別支援学校や高齢者施設でメイクや身だしなみを教える活動を30年以上続けている。誰もが美しく豊かな生活を送るためのサポートにつながっている。また、従業員が講師となって実施しており、多様性に対する理解を深める機会ともなっている。[化学 | 神奈川]

◎ アートギャラリーで認知症の方や小さなお子様のいる方だけを対象とした鑑賞会を実施。ダイバーシティにアートに触れ学べる機会を提供している。[化学 | 東京]

教育 × まちづくり × パートナースhip

◎ さまざまなステークホルダーと協働し、子どもの教育機会の提供や地域の伝統・まちづくりの支援など持続可能な地域づくりに貢献する取組みを実施。具体的には、①本社所在地の区と連携し、区立の小中学生を対象に「対話による美術鑑賞教育」支援(次世代育成)。②当支店ビルにある人形劇場を地元の人形劇関係者を中心として設立されたNPO法人と共同で運営。③全国の個性豊かなアートプロジェクトや国際的なアートフェスティバル等への支援を通じて、国際交流や共生社会などへの貢献を目指し、アートファンドを設立。④(一社)障がい者自立支援機構が主催する、障がい者アートの社会認知を高めることを目的としたアートコ

ンテストにおいて47都道府県ごとに1作品を表彰する賞の設置と全国の支店での選考・贈呈式実施。など。[保険 | 東京]

教育 × 生産・消費

◎ 4:質の高い教育をみんなに…教育CSR(子ども世代にファッションの楽しさを伝える為に前出授業を実施) 12:つくる責任つかう責任…環境への取り組み(サステナブルの観点から、素材を有効活用するために出前授業等で製造過程で出てしまうドレス用生地を活用、同生地でもベルティも作成。またコロナ禍の在宅時間を楽しむ為の親子マスクとフォーマルシヨシュのレシピを公開、一般対象に無料で材料提供)。[繊維製品 | 東京]

教育 × 平和

◎ ①学校音楽教育への支援…国内外の各地域(特に新興国)において、楽器提供、音楽指導方法や音楽情報の提供などを通じた学校教育における音楽普及活動の展開。中国では学校の吹奏楽団へ講師を派遣するバンドクリニックを実施し、指導者講習会を開催して指導者育成にも注力。②音楽普及活動による青少年育成支援…非行防止・貧困撲滅を目的としてベネズエラが国策として推進するプロジェクト「エル・システム」への協力。青少年の健全育成を目指したコロンビアのオーケストラバンド団体への活動支援。[その他製品 | 静岡]

平等

◎ ホールにおけるユニバーサルデザインの推進等。[食品 | 大阪]

事例紹介 [01]



活動年数：2020年～

活動地域：沖縄県

<https://www.nttdocomo.co.jp/biz/special/5g/column/005/>



首里城AR

企業名 **株式会社NTTドコモ** [情報・通信 | 東京]

メセナ活動 **ARを用いた遠隔コミュニケーションによる首里城復興支援**

NTTドコモでは、自治体、企業、協会・組合、大学などのパートナーをICT技術でつなぎ、地域活性化や持続可能なまちづくり等に取り組んでいます。本社・支社に地方創生を推進する部門を設置し、全都道府県にある支店を中心とした体制を構築しています。特に沖縄県では「重点取り組み6分野」を策定し、地域振興への貢献を進めてきました。

2019年秋、沖縄のシンボルともいえる首里城正殿が焼失しました。弊社では、「ARを用いた遠隔コミュニケーション」による歴史教育や観光誘客の支援を通じ、再建・復興の起点になればとシステムの寄付を行いました。これは、5Gによる高品質映像と低遅延を活用し、公園内の5Gエリアにおいて、離れた場所にいる学芸員が首里城の歴史や背景などの講義を行うものです。タブレット越しにARマーカーをかざすと在りし日の正殿が現れ、動画・絵画と重ねて説明を聞くことができます。

本格サービスの開始は新型コロナウイルス拡大のため延期していますが、多くのお客さまが楽しく琉球王国時代の歴史・文化を学べるよう、今後も環境を整えていきます。

事例紹介 [02]



活動年数：2002年～

活動地域：全国9会場

(札幌・仙台・東京・横浜・名古屋・大阪・広島・高松・福岡)

<https://kira-art.jp/>



三菱地所のShall Weコンサート



大丸有SDGs ACT5 SDGs映画祭

企業名 **三菱地所株式会社** [不動産 | 東京]

メセナ活動 **キラキラッとアートコンクール ほか**

障がいのある子ども達の可能性を応援したいとの想いから、2002年より毎年開催。第19回となる2020年度は1,140点の応募があった。

応募作品から、1次審査・グループ社員及び来街者審査・本審査を経て優秀賞を選出。札幌から福岡まで全国9会場で展示され、応募作品の全てが専用webサイトで公開される。本年は優秀賞受賞者の表彰式をオンライン開催した。

応募作品は、様々な企業冊子やカレンダー等に使用。本コンクールを契機に、(社福)東京コロニーが運営するアートライブラリーに作家登録され、活躍の場を広げている子ども達もいる。障がいのある子ども達の優れた才能が評価・発掘される機会になるとともに、芸術活動の裾野が力強く広がることを願い、今後も引き続き支援していきたい。

また、生の音楽を聴く機会が少ない特別支援学校の生徒を対象に「三菱地所のShall We コン서트」を実施。プロの楽団と学校訪問し、ともに音楽を楽しみ、楽器や音楽について学ぶ機会創出を目的としたもの。2004年度より始まり、2020年度は3校で開催、これまでに延べ94校、1万人以上の生徒に生の音楽を届けた。さらに、昨年から大手町・丸の内・有楽町を舞台に、SDGs達成に向けた多様な活動を推進する「大丸有 SDGs ACT5」が始動。当社が実行委員長となった本連携プロジェクトでは、ダイバーシティをはじめ、食の持続性、気候変動や資源循環、WELL-BEING等5つのテーマを設定。5月から11月まで7か月間にわたって映画祭をはじめとしたアクションを展開した。(https://act-5.jp/)

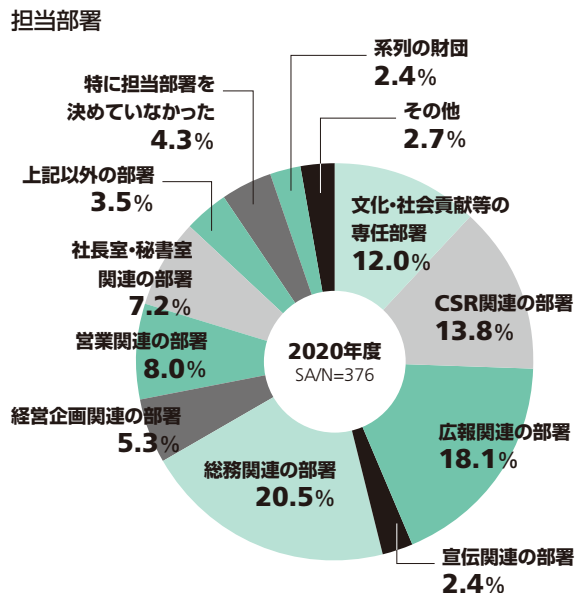


キラキラッとアートコンクール 優秀賞作品展(東京・丸ビル)の様子

2020年度調査結果

2 メセナ担当部署

多少の順位変動はあるが、上位4部署（総務、広報、CSR、文化・社会貢献等の専任部署）が10%以上を占めるのは近年の傾向と同様。



事例紹介 [03]



活動年数：2011年～
活動地域：福岡県

<https://www.kubarahonke.com/dandanart/>
https://www.kubarahonke.com/data/dandan_project.pdf?20210127



新入社員と事務局



作品が描かれた段ボール箱

企業名 **株式会社久原本家グループ本社** [食料品 | 福岡]
メセナ活動 **くばら だんだんアート**

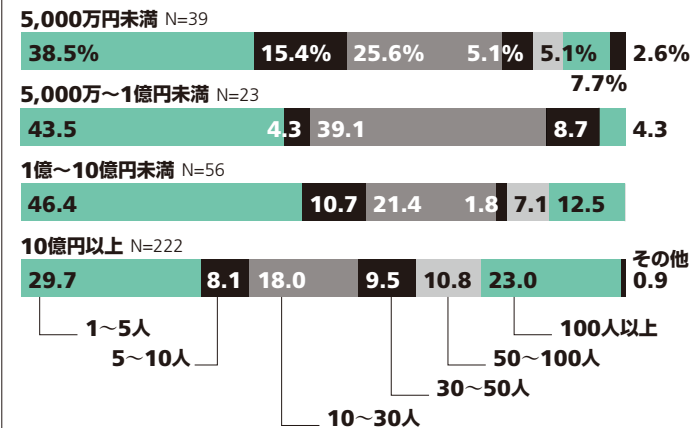
多様性のある社会実現に向けた取組み「くばら だんだんアート」
「くばら だんだんアート」は、絵画を通して、障がいのある方々の社会参加のきっかけを作ることを目的としたプロジェクトです。2011年に発足し、障がいがありながらもアートの才能を持つ方々の可能性を広げるために、アート作品を募集しています。入賞作品は商品を届ける段ボールや、福岡市内を走るラッピングバスのデザインとして採用しています。
応募作品を展示「くばら だんだんアートの世界展」
ご応募いただいた全ての作品を福岡県立美術館やWEB展覧会で展示し、来場者の方々へ障がい者のアートに触れてさまざまな可能性を感じていただくなど、多様性を受け入れる地域社会の創造を目指しています。
「企業の在り方、社会貢献の意義を学ぶ」
「くばらだんだんアート」は新入社員を中心に、企画・運営を推進しています。入社時に社会貢献活動の意義を体感し人材育成を図るとともに、若手から全社への活動発信を行うことにより、全従業員の積極的な活動参画へ繋げています。

2020年度調査結果

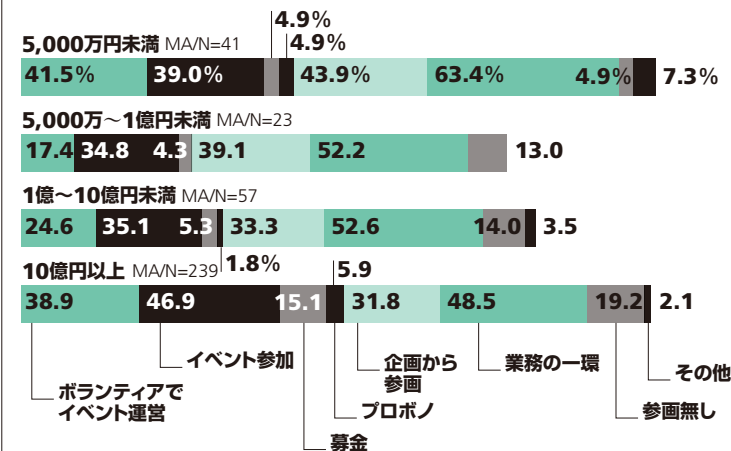
3 社員参画

資本規模別に比較した社員参画数では、すべての資本規模で1～5人が最多を占める。10億円以上では100人以上が23%である。

社員参画数 | 資本規模別



社員参画の種類 | 資本規模別

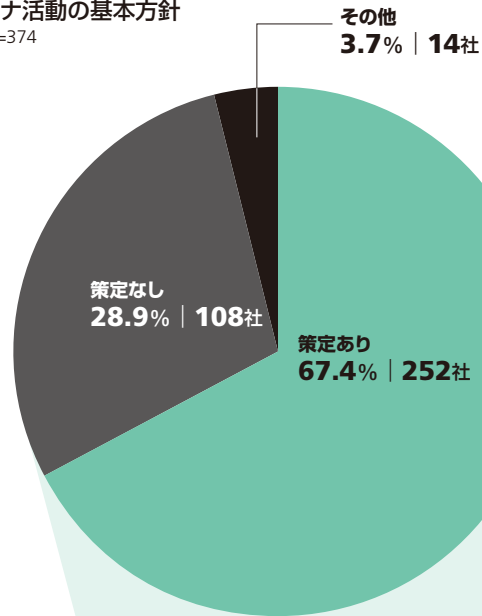


4 メセナ活動の 基本方針

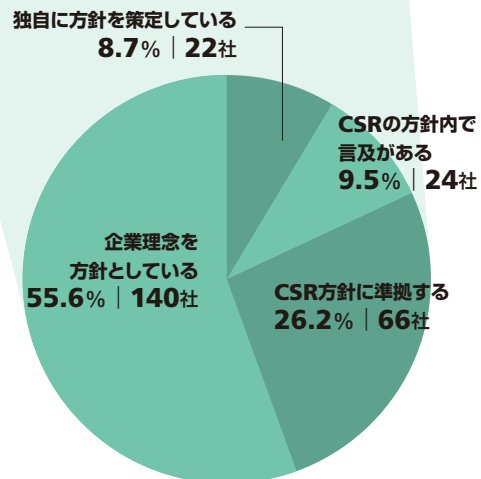
方針を
策定している企業は
67.4% (252社)

メセナ活動の方針有無に
ついては、252社が策定あり
と回答し、そのうち半数
以上の140社が「企業理念
を方針としている」へ回答
している。

メセナ活動の基本方針
SA/N=374

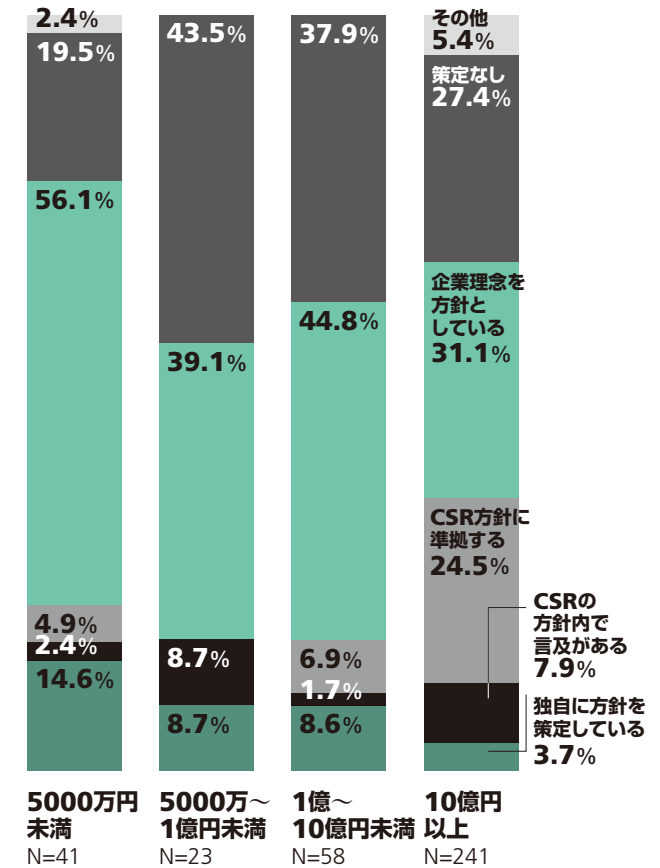


方針策定ありの内訳
SA/N=252



メセナ活動の基本方針に
ついて、方針策定ありの中
では「企業理念を方針とし
ている」がそれぞれの資本
規模において最も高い。
10億円以上の資本規模で
は、「CSRの方針内で言及
がある」と「CSR方針に準
拠する」のCSRに紐づく選
択肢の合計割合が32.4%
と高い。「独自に方針を策
定している」については、資
本規模が小さくなるにつれ
て高い傾向がみられる。

メセナ活動の基本方針 | 資本規模別



2020年度調査結果

5 事後評価・活動の成果

全体での事後評価の有無については「特に行っていない」が6割を超える221社。そのうち3割弱の61社は「特に行っていないが、検討中」である。

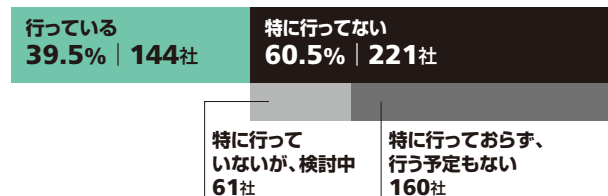
「自主企画・運営」のみのメセナ活動を行う企業では、事後評価を「行っている」が半数以上。「特に行っていないが、検討中」も2割以上を占める。

「他団体支援・提供」のみのメセナ活動を行う企業では、事後評価を「特に行っておらず、行う予定もない」が6割以上を占める。

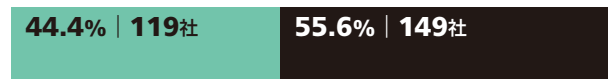
活動手法が「自主企画・運営」の方が「他団体支援・提供」よりも事後評価実施の割合が高い。

事後評価の有無 | 3年前との比較

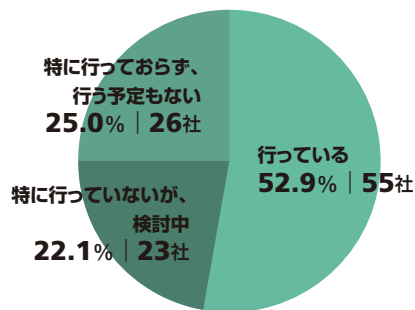
2020年度 SA/N=365



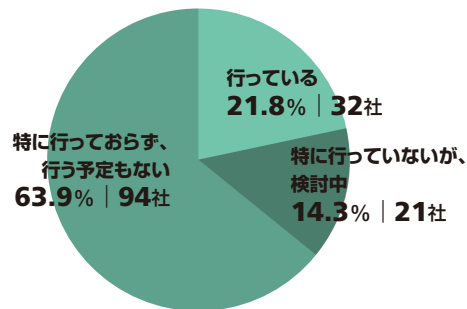
2017年度 SA/N=268



「自主企画・運営」のみのメセナ活動を行う企業の事後評価の有無 SA/N=104



「他団体支援・提供」のみのメセナ活動を行う企業の事後評価の有無 SA/N=147



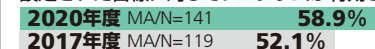
事後評価の観点については、社会的意義、次いで妥当性を重視する割合が高く、3年前と比較しその傾向はより強まっている。3番目に達成度、4番目に経済性、5番目に効率性が続く。

事後評価の手法については、「参加者数」と「参加者アンケートによる反響、感想」がそれぞれ75%以上を占め、3年前よりも増加した。

「第三者による評価」は20.1%でその内訳は役員が最も多く、社員、有識者と続く。

事後評価の観点 | 3年前との比較

設定された目標に対してプログラムが有効と思われるか [妥当性]



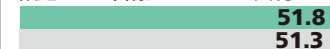
目標を達成するために必要最小限のコストか [経済性]



投入された経営資源に対する最大の成果が出ているか [効率性]



設定された目標をどのくらい実現できたか [達成度]



プログラム実施によって社会に対する効果・影響があったか [社会的意義]

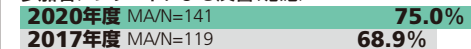


その他



事後評価の手法 | 3年前との比較

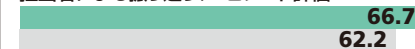
参加者アンケートによる反響、感想



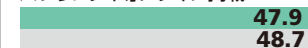
参加者数



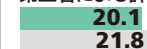
担当者による振り返り、エピソード評価



パブリシティ等メディア掲載



第三者による評価



参加者一人当たりのコスト



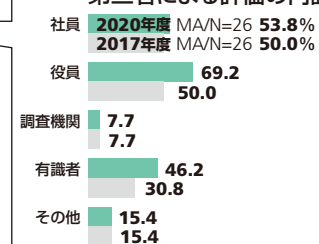
受益者への継続した追跡調査を実施



その他

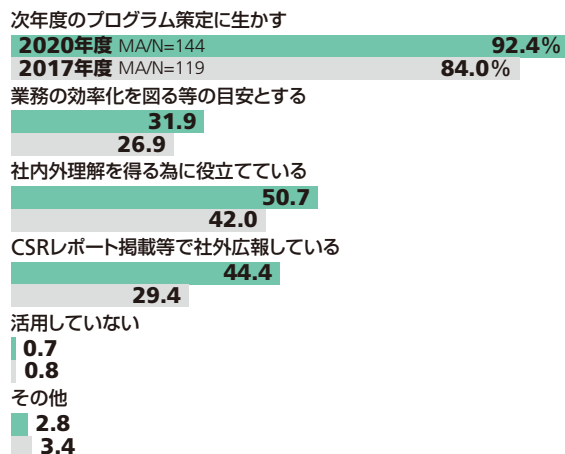


第三者による評価の内訳



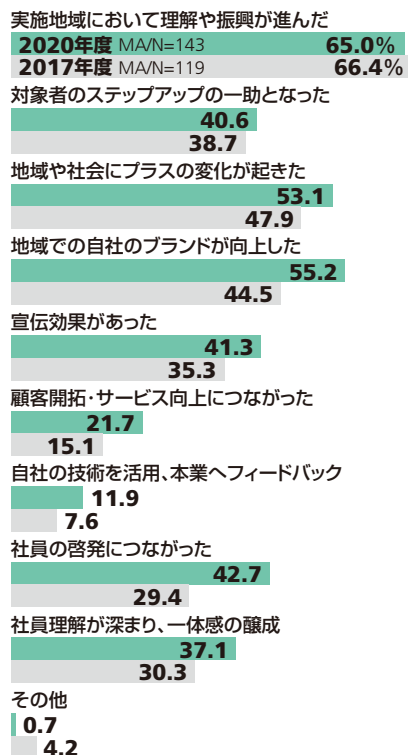
事後評価の活用については、「次年度のプログラム策定に生かす」が9割を超えている。また、社内外理解や社外広報に活用する割合が伸びている。

事後評価の活用 | 3年前との比較



メセナ活動の成果 | 3年前との比較

活動の成果については、上位3つを「地域」を含む選択肢が占める傾向は3年前と同様。「地域での自社のブランドが向上した」が3年前より10.7%伸び、「地域や社会にプラスの変化が起きた」を上回った。「宣伝効果があった」や「顧客開拓・サービス向上につながった」など社業に関わる回答に加え、「社員の啓発につながった」と「社員理解が深まり、一体感の醸成」も割合を伸ばしていることから、メセナ活動は社内外に効果をもたらしていることがわかる。



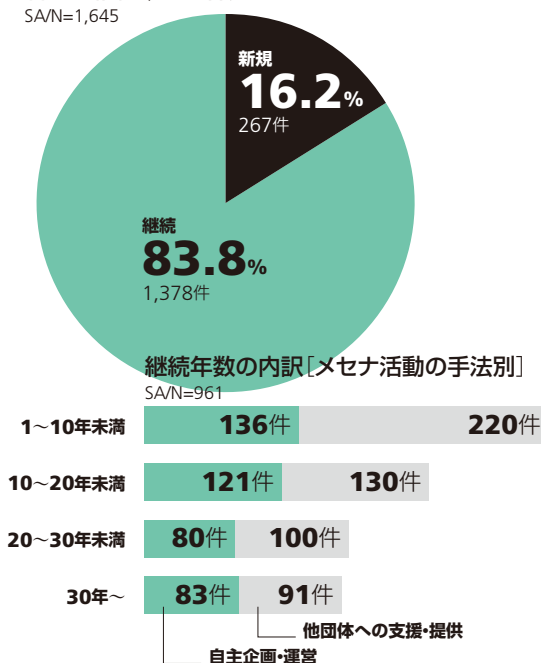
2020年度調査結果

6 メセナ活動内容

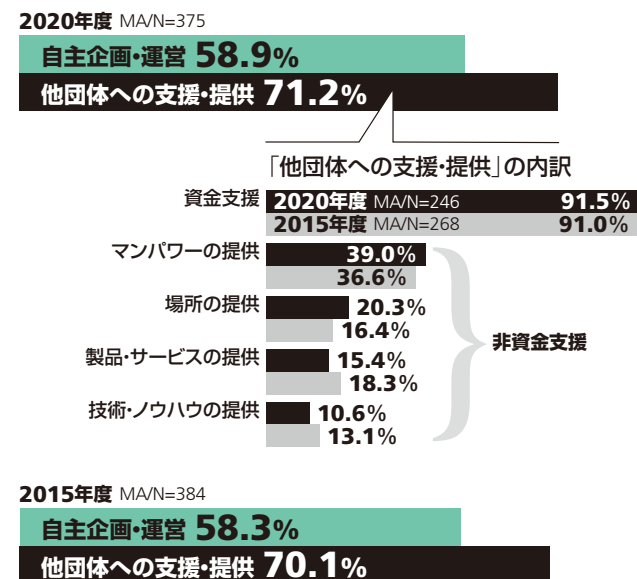
継続活動は8割以上

継続年数の内訳を見ると、1～10年未満の活動では「他団体支援・提供」が「自主企画・運営」の件数を大きく上回る。

新規/継続 | 実施件数ベース



メセナ活動の手法 | 企業数ベース | 5年前との比較



事例紹介 [04]



活動年数：1986年～

活動地域：全国

音楽宅急便
「クロネコファミリーコンサート」
特設サイト
<https://www.yamato-hd.co.jp/csr/society/education/concert.html>

ヤマトグループ公式YouTubeチャンネル
https://www.youtube.com/channel/UCSayTHeqUt6typ_HEcrBQFA

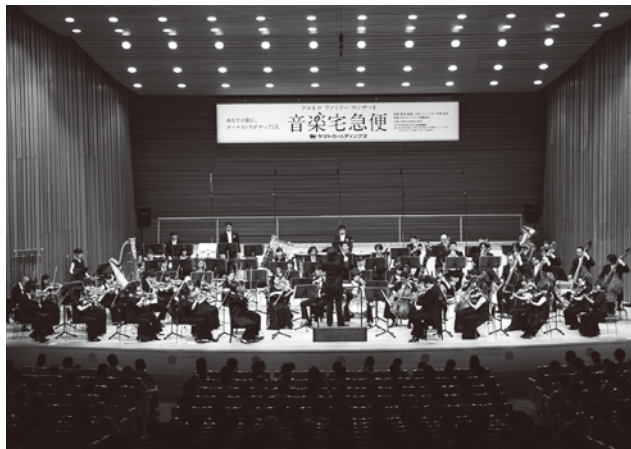


企業名 ヤマトホールディングス株式会社 [倉庫・運輸 | 東京]

メセナ活動 音楽宅急便「クロネコファミリーコンサート」

音楽宅急便「クロネコファミリーコンサート」は、「本物の、いい音楽を年齢や地域を越えてすべての人にお届けしたい」との願いから生まれた企画で、小さなお子さまから大人までどなたでも本格的なクラシック音楽を楽しめるコンサートとして、1986年から毎年途切れることなく日本全国で開催してきました。動員人数は約50万人にのぼり、特に小さなお子さまがいらっしゃるお客さまからは、ご家族で楽しめる企画として、ご好評いただいております。コロナ禍において、コンサートなどの中止・延期が余儀なくされ、各地の交響楽団は大きな影響を受けている中で、これまでクロネコファミリーコンサートにご協力いただいていた交響楽団の演奏を一人でも多くの方にお届けしたいという想いから、初のオンラインコンサートを開催しました。

通常のコンサートでは見ることができないアングルや演出による演奏鑑賞、子どもたちとオーケストラのオンラインによる共演、出演者への質問やリクエストなど多彩なプログラムを盛り込み、全国の皆さまがご自宅をはじめお好きな場所で本格的なクラシック音楽を体験、体感いただけるものを企画し、Live配信しました。ヤマトグループ公式YouTubeチャンネルでは、Live配信の映像に加え、全国5都市・5楽団による演奏のアーカイブ映像を配信しています。



2019年度和歌山公演 | 指揮:飯森範親 | 演奏:日本センチュリー交響楽団

事例紹介 [05]



活動年数：1990年～

活動地域：岐阜県

<http://almic.co.jp/rengere/rengere.html>

他3社も同様に各社ホームページに
れんげ草くらぶの紹介ページあり

企業名 れんげ草くらぶ [岐阜]

[株]アルミック・[株]希望社・[株]テクノア・[株]プロスパー

メセナ活動 無料市民招待公演

バブル景気後の企業の芸術文化振興・支援活動「メセナ」の衰退を受け、日本の地方都市・岐阜で中小企業を営む私たちは、一社の力は小さくても、数社が力を合わせれば「何かができるのでは」「何かをやらなければ」…そんな思いで仲間が集まり1990年「れんげ草くらぶ」を設立しました。以来、不況の中でも中断することなく、設立時の熱き思いを語りながら、企業メセナ活動として無料市民招待公演の開催を続けて参りました。お陰をもちまして、2019年11月の公演を持って第30回の節目を迎えました。

一面に咲くれんげ草は、一本いっぽんは小さな存在でも、じっくり時間をかけて土壌を改良していく力を持っています。自分たちを、野に咲くれんげ草のような存在に例え「れんげ草くらぶ」と名付けました。「文化」の語源である「Cultivate=耕す」はこうした力を言うのではないのでしょうか。地道な活動を続けることで岐阜を耕し、ほのかに芸術や文化の香りのする都市を創る一粒の種になれたらと考えております。今後も幹事持ち回りで演劇、コンサート等ジャンルにとらわれない活動を続けていきたいと考えております。

事例紹介 [06]



活動年数：2010年～

活動地域：北海道

<http://www.ikomagumi.co.jp/social/social.html>

企業名 株式会社生駒組 [建設 | 北海道]

メセナ活動 公益財団法人三浦綾子記念文学館の支援

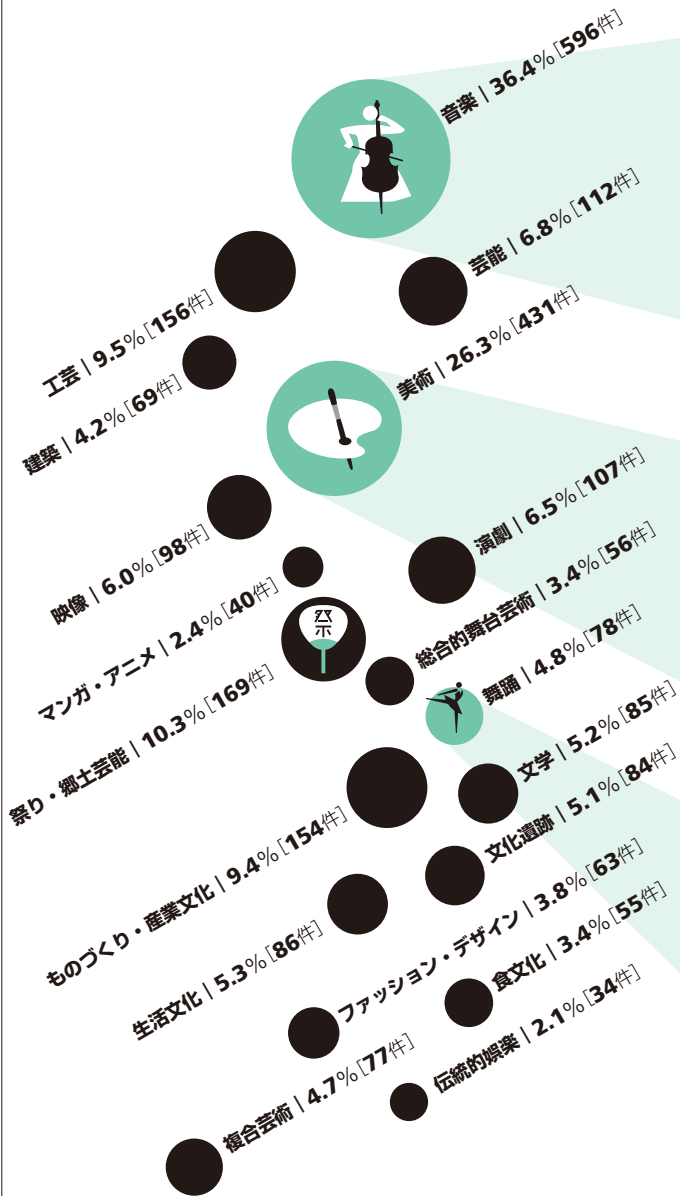
旭川で建設業を営む弊社は、JR旭川駅南側の忠別川に架かる通称「氷点橋」の建設に関わり、その後さらに下流側にある通称「クリスタル橋」の建設にも関わりました。地域貢献活動の高まりから企業メセナの行先は、氷点橋の先にある三浦綾子記念文学館へとつながりました。林野庁所管の外国樹種見本林の中に三浦綾子記念文学館が建設され、代表作である小説『氷点』は同見本林が舞台となっています。始まりは、林内の散歩路にチップを敷く事でしたが、それが思いのほか好評で、その後はほかの組織が引き継いでくれました。2019年に三浦綾子記念文学館は開館20周年を迎え、環境整備事業に支援をしました。企業メセナ活動として、来館者の案内に役立つために小説『氷点』に登場する旭川マップの制作1万部、野外読書会用の木製イス30脚の寄贈、愛称「氷点通り」の花壇つくりやその他、必要な施設の環境整備を続けてまいりました。旭川市民にとって憩いの場であり、全国にわたる三浦綾子文学のファンのためにもこれからも支援、お手伝いをしていきたいと考えています。



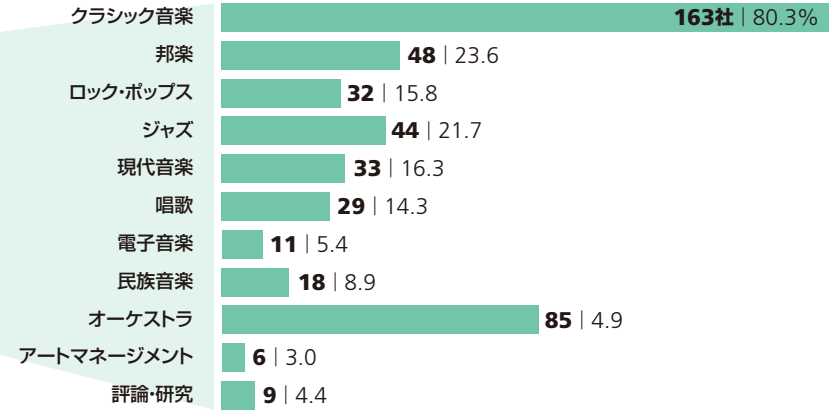
音楽と美術の 2分野を合わせて 62.7% (1,027件)

活動分野は、近年の傾向と同様に「音楽」と「美術」が突出しているが、それ以外の分野でもそれぞれ30件以上あり、多様なメセナ活動が実施されている。

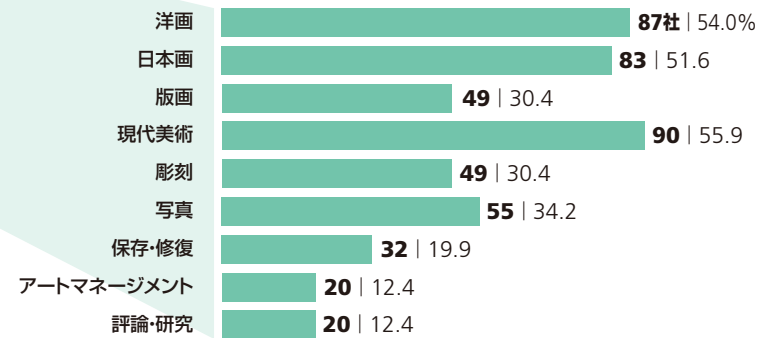
活動分野 | 実施件数ベース MA/N=1,638



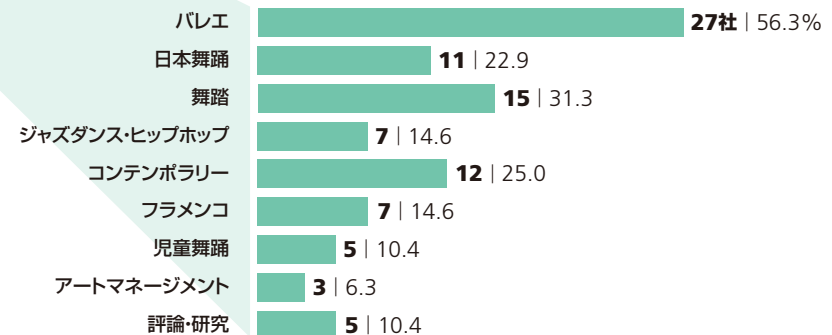
音楽分野詳細 | 企業数ベース MA/N=203



美術分野詳細 | 企業数ベース MA/N=161



舞踊分野詳細 | 企業数ベース MA/N=48



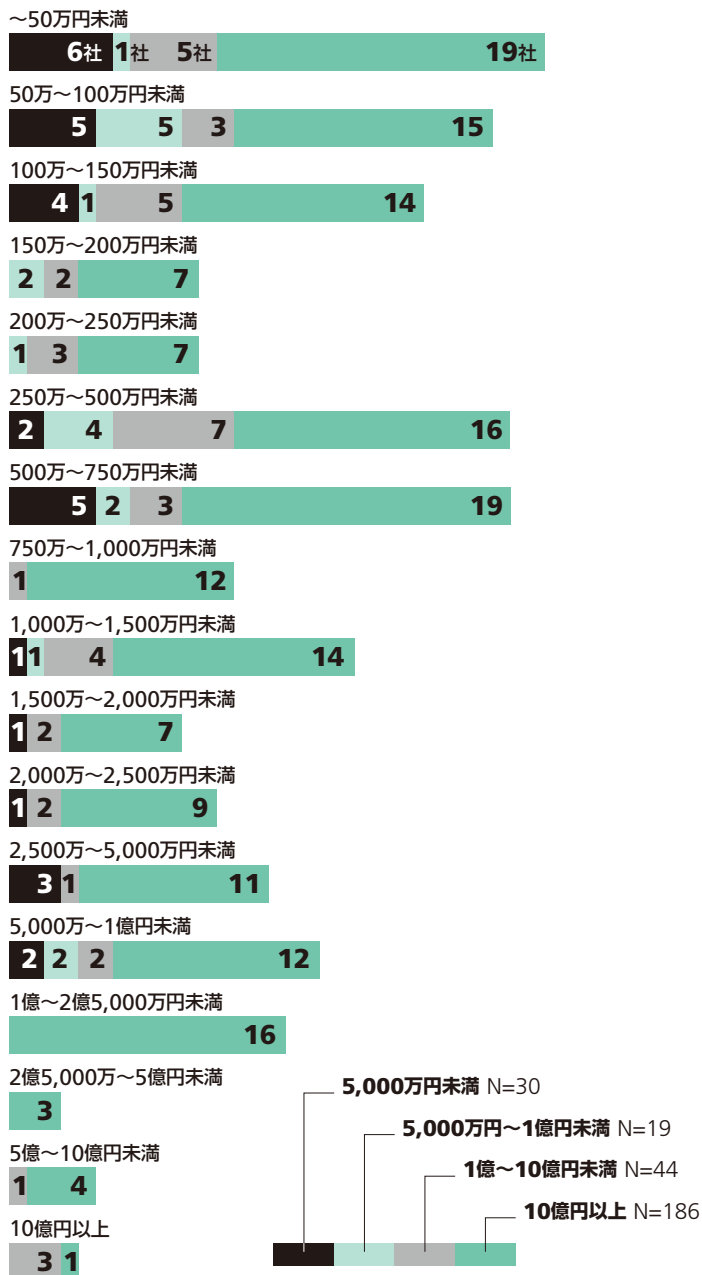
7 活動事業費

資本金別にみた活動費総額では、資本規模によらず様々な活動費でメセナ活動が実施されている。

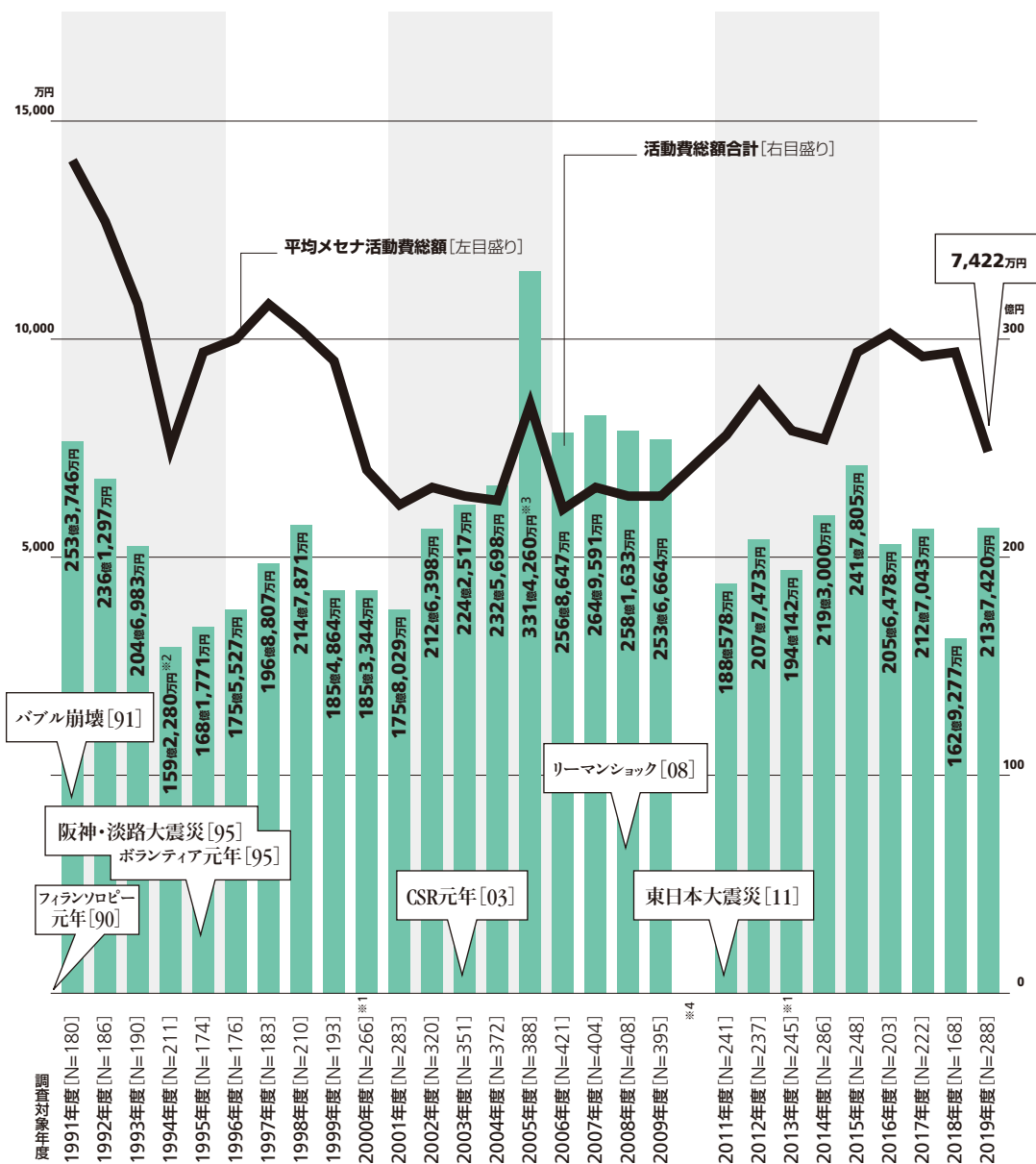
活動費総額は
昨年度より
50億円以上増え、
213億7,420万円

メセナ活動費総額は、回答企業数増加により過去3年間で最高額の約214億円の結果となった。1社平均は7,422万円となった。

メセナ活動費総額 | 資本規模別 | 企業数ベース



1社あたりの平均メセナ活動費総額と活動費総額合計の推移



※1. 2001年度、2014年度調査に調査対象母数の大幅な変更を行ったため、データの時系列比較には留意が必要である
 ※2. 1994年度、回答のあった211社分の1社平均は1億3,868万円。グラフは施設建設費といった単年度費用が不明確なものを除き作成
 ※3. 2005年度活動費総額が大幅に伸びた主な理由は、回答企業のうち2社から活動費として約100億円が計上されたことによる
 ※4. 2010年度分は調査未実施

8 予算策定方法

予算策定方法は、「前年度含む過去実績」が最多であるが、3割以上の企業が「地域への影響／貢献度合い」も重視していると回答。

予算策定方法 | 企業数ベース

MA/N=348

前年度含む過去実績



参加者数



経営方針



宣伝効果／ブランド価値向上



地域への影響／貢献度合い



その他



建設

- ◎ 個別の事業ごとに検討し、決定している。[東京]

食料品

- ◎ メセナ活動を始める時に意識するのは、長く継続して行けるものか、否か。時間と共に価値が増すものであるかどうかです。[北海道]

石油・石炭

- ◎ 前年度実績、事業環境。[東京]

その他製品

- ◎ 前年度実績、社外評価、社内連携など。[東京]
- ◎ 活動開催場所、内容・参加者数。[東京]
- ◎ 前年実績を踏まえながら、新規プログラムの必要性、重要度、費用対効果などを勘案して予算を決定している。[東京]
- ◎ 昔からの付き合い、報告書、写真から判断。[東京]
- ◎ 関連事業の売上規模に対して一定の割合で予算組み。[東京]

銀行

- ◎ 前年度実績・経済効果、文化、人材育成、知名度向上、参加者数などの観点から総合的に判断。[長野]

不動産

- ◎ 前年度実績、今後の展開等を考慮し総合的に判断。[東京]

情報・通信

- ◎ 話題性。[東京]
- ◎ 社会的価値提供の量と質。[東京]
- ◎ 自社関連商品の販売実績。[東京]
- ◎ 当年度の施策実施内容を吟味し、前年度実績や他社動向等を踏まえ、予算の妥当性等を検証。[東京]

サービス

- ◎ 基本方針に加え、なるべくなら当グループの顧客年齢層（幼児～高校生とその保護者）を対象としていること。[東京]

※自由記述欄より抜粋し編集

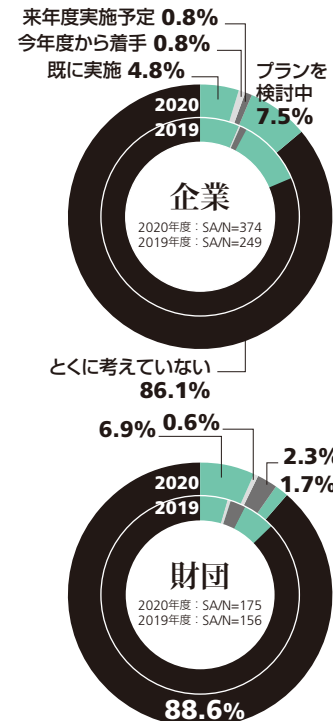
時事設問



東京オリンピック・パラリンピック2020文化プログラムの実施について

[自由回答欄より抜粋および適宜編集]

2021年に開催延期された東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムについて、2020年9月の回答時点で「既に実施」の企業は18社、財団は12団体であった。企業と財団ともに「とくに考えていない」は85%以上を占める。



記述回答：「プログラムの実施によって2021年以降に残したいレガシー（遺産）について」

【企業】

- ◎ 「綴プロジェクト」は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が推進する東京2020参画プログラムの文化活動にあたる「東京2020文化オリンピック」の取り組みとして認証を受けています。引き続き、オリンピック・パラリンピックに向けた国際理解や交流等を行う上での礎となる日本文化の理解を育むとともに、イメージング技術を通して、日本美術の優れたレガシーを次世代に残していきたいと考えています。また、日本財団パラリンピックサポートセンターが発行するバラスポーツ専門のグラフィックマガジン「GO Journal」への協賛や、関連したバラスポーツ写真展の会場デザインを行いました。写真のチカラを活用したバラスポーツの啓発活動を通して、バラスポーツのイメージング分野でのレガシーを残していきたいと思えます。[電気機器 | 東京]

記述回答：その他

【企業】

- ◎ 「フェスティバル／トーキョー」への協賛支援により、オリンピックに向けた、また終了後も継続した地域への文化支援ができればと考えている。[食料品 | 東京]
- ◎ 東京都大田区の当社芸術・文化施設、成田空港本館地下の2カ所にて、浮世絵に描かれた江戸時代の風俗や習慣、知恵を読み解き空間演出するスペースを展開しております。また、今後海外に新規出店するホテル内でも一部設置予定です。これらの展示は国内外を問わず、浮世絵に描かれた世界を通して日本文化を楽しみながら知る機会として継続して展開していく予定です。[サービス | 東京]

【財団】

- ◎ オリンピック関連プログラムとして、2014年より東京都江東産業連盟主催「子どもお絵かきデザインコンクール-みんなで作る金メダル-」に共催し、江東区にお住いの保育園児・幼稚園児および小学生を対象として地元企業の協力を得て毎年行い、2019年度まで実施する。新たなプログラムについては建築に関する企画として人・建築・都市を記憶する写真展を東京オリンピック・パラリンピックを意識した「100+20人の東京・建築」と題した展示会を2019年、2020年に実施し、2021年には義手・義足をテーマとした展示会を企画・検討している。[東京]
- ◎ 井上靖は1960年ローマオリンピックを現地取材し、1964年東京大会では観戦記を発表しました。自身も柔道6段でスポーツマンの一面を持つ作家が、オリンピックをどう見ていたのか、当時の足跡をたどります。多くの作家が書いた東京大会の観戦記を編集した書籍を2種閲覧（1種は購入可）できるようにしており、感動の表現の違いを来館者にお伝えしている。オリンピックというスポーツ大会をテーマにして、文学との関連に興味をもっていただく企画。[静岡]

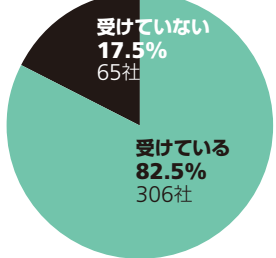


新型コロナウイルス感染症について 企業

[自由回答欄より抜粋および適宜編集]

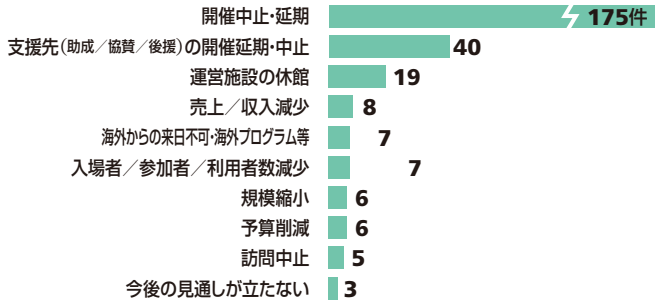
新型コロナウイルスの影響については、2020年9月の回答時点で8割を超える大多数の企業が「影響を受けている」と回答している。具体的な影響の記述を集計すると、「開催延期・中止」が最も多い。現在の対策に関する記述の内訳は、感染拡大予防対策（三密回避・ガイドライン等）が最多の61社、オンラインや動画配信等の代替方法での実施が21社、検討中が30社であった。リアルな実施が難しいものは代替方法で実施もしくは検討中の回答が目立った。また、実施しても感染状況を踏まえ早期終了するなど実施期間を短くする等の記述も見られた。

新型コロナウイルス感染症の影響
S/A=371



具体的な影響 | 自由記述集計

N=276※具体的な影響に関する記述をもとにキーワード集計



記述回答：具体的な影響と検討中を含む 現在の対策・今後の方針や対応

- ◎ 毎月26日に開催している「音を楽しむ会」は新型コロナウイルス感染症の影響により4月、5月、6月は中止になった。その後7月から再開しているが演者及び観客同士の間隔を広く空ける等の対策を講じている。[サービス | 栃木]
- ◎ 3月以降のコロナウイルス感染症に伴い、身体で聴こう音楽会の活動であるコンサートへの機材貸出の延期や中止が相次いだ。延期になっても結局中止が決定したコンサートもあった。これに伴い、機材貸出のあり方の見直しを実施し、「音楽会当日における会場での感染症対策について」を検討。7月に機材貸出を再開し、ソーシャルディスタンスを保った配席、ボディソニックを消毒して使い捨て不織布カバーを付ける、ポーチの使用中止、スタッフの体調管理、マスクやフェイスシールドの着用を義務化。弊社HPに、「お客様へのお願い」と「音楽会当日における会場での感染症対策について」を掲載している。社内外に告知、理解を得ながら限られた予算内でメセナ活動を継続していく。[電気機器 | 東京]
- ◎ 第56回田辺酒蔵サロンコンサートの中止、資料館及び工場への来場者制限(資料館は現在閉館)。上記の対策として、動画やラジオを活用したコンサートの実施を検討中です。会場を使用しているコンサートは、社会の情勢を鑑みて検討し、動画やラジオ等を通して活動を継続する考えです。[その他製品 | 鹿児島]
- ◎ ウイルス感染拡大防止のため、説明会や審査会など、接触を避けるため、オンラインを導入した。授賞式も例年通りには実施できない可能性が高いため、実施方法について検討中。副賞の海外プログラム参加も渡航が難しいため延期または中止にする予定です。可能な限り中止ではなく、継続実施できるようにしていきたい。[不動産 | 東京]
- ◎ ジュニアオーケストラも合唱団も3月から5月にかけて団員が集まった練習を休止。4月からYouTube、5月からZoomを活用した活動を再開。7月以降、3密を避けるためにパート練習を開始。オーケストラは8月末に演奏会を開催。演奏会では観客を関係者に限定。検温、消毒などの感染防止策を講じて実施した。引き続き、消毒、検温等の感染防止策を講じて活動を続ける。[情報・通信 | 北海道]
- ◎ 2020年3月の沖展、同5月の沖縄タイムス伝統芸能選考会・選抜芸能祭は新型コロナウイルスで中止に。沖展は規模を縮小(入賞作品のみ展示、換気の良い会場に変更、入場者の制限など)して、9月に実施する。また沖縄の伝統芸能を活気づけるために、自主企画で伝統芸能公演を10月に開催する予定。安易に中止にするのではなく、作品や受験者の応募段階から新型コロナウイルスに配慮した手法に則って運営を行う。[情報・通信 | 沖縄]
- ◎ 「海とさかな」自由研究・作品コンクール:小学校へ出張授業・体験学習の実施できず、オンライン講座・YouTube等の動画配信で代替。ニッスイパイオニア館:4月6日～現在閉館。9月18日から個人来訪者に限り開館予定。[水産・農林 | 東京]

事例紹介 [07]



活動年数：1991年～
活動地域：日本および海外
<https://global.canon/ja/newcosmos/>



360°ギャラリー

事例紹介 [08]



活動年数：2015年～
活動地域：大阪府
<https://www.mtpc-shiryokan.jp>



田辺三菱製薬史料館での道修町たなみん寄席収録風景

企業名 **キヤノン株式会社** [電気機器 | 東京]

メセナ活動 **写真新世紀**

「写真新世紀」は、1991年にスタートした新人写真家の発掘・育成・支援を目的とした文化支援プロジェクトで、国内外で活躍する優秀な写真家を多数輩出するなど、新人写真家の登竜門として認知されている。主な活動は、オンラインと郵送による「公募」、優秀賞選出審査会(非公開)、受賞作品展(東京都写真美術館)、グランプリ選出審査会(公開)である。コロナ禍においても審査員、受賞者、来場者、スタッフが安心して参加できるよう感染症拡大防止対策を徹底。優秀賞選出審査会では、海外在住審査員のオンライン審査、審査員、運営スタッフの手指消毒、手袋着用、昼食時間の分散。秋に行われた展覧会、グランプリ選出審査会では、会場内の入場者数管理、アンケートの電子化、ブックの実物展示の中止と代替としてのディスプレイ展示、審査会の観覧人数の制限とYouTubeライブ配信、展示会の様子をインターネット上で閲覧できる360°CGギャラリーなど、単なる3密対策に留まらず、デジタルを活用した新たな取り組みも工夫した。

企業名 **田辺三菱製薬株式会社** [医薬品 | 大阪]

メセナ活動 **田辺三菱製薬史料館の運営**



オリジナルキャラクターたなみん

くすりの町として知られる大阪・道修町(どしようまち)の本社ビルに2015年に構えた田辺三菱製薬史料館を起点に、企業ミュージアムの一般公開や、年に2回開催する上方落語とその背景となった歴史の講演会「道修町たなみん寄席」を通して、商都大阪の歴史と文化を学び親しむ場を提供している。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、寄席の実施形態を、インターネットによるオンデマンド配信に切り替えて開催。大阪の伝統的な祭祀であり、疫病退散祈願と関わりの深い天神祭と神農祭をテーマとした落語と歴史講演によって、疫病との闘いの歴史と、それにさざげた人々の祈りの文化を、ウェブサイトや新設したYouTubeチャンネル(<https://www.youtube.com/channel/UCa8XYd8GpgiVveloqf1vehg>)を活用して、全国に向けて発信した。同チャンネルでは、田辺三菱製薬史料館の「バーチャルツアー」や道修町の紹介映像も配信し、外出自粛が呼びかけられる中、オンラインでも見学・視聴できる環境を整えることにより、従来の来館型にとどまらず、新しい生活様式に対応した情報発信を展開した。

時事設問

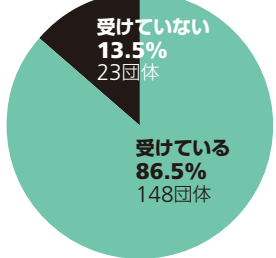


新型コロナウイルス感染症について
【財団】

[自由回答欄より抜粋および適宜編集]

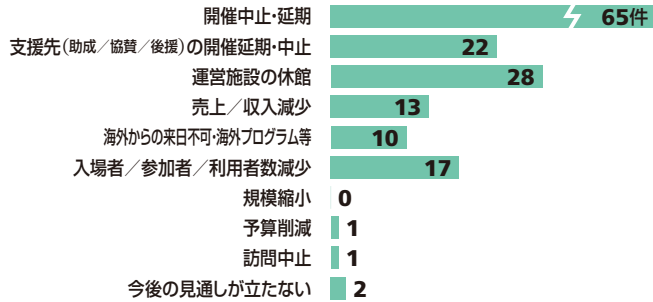
企業と同じく2020年9月の回答時点で、企業より多い85%を超える団体が「影響を受けている」と回答している。具体的な影響の記述を集計すると、企業同様に「開催延期・中止」が多いが、「運営施設の休館」の回答も多かった。現在の対策に関する記述の内訳は、感染拡大予防対策(三密回避・ガイドライン等)が最多の33団体、オンラインや動画配信等の代替方法での実施が14団体、検討中が10団体であった。感染拡大予防対策を基本的に、実施方法や実施時期を試行錯誤している点は企業と共通している。

新型コロナウイルス感染症の影響
S/A=171



具体的な影響 | 自由記述集計

N=159※具体的な影響に関する記述をもとにキーワード集計



記述回答：具体的な影響と検討中を含む
現在の対策・今後の方針や対応

- 普及活動のうち、イベント関連行事は中止としました。代替案としてSNSを活用し、当財団HP、YouTube、facebookで、伝統文化関連の映像や情報を提供。アフターコロナ、ウィズコロナの情勢下、伝統文化の普及活動もSNSを活用していく方向になります。計画や予算の執行もその方面の優先度は高まると考える。[東京]
- 海外研修への出発遅延、海外研修成果発表(企画・リサイタル)の延期、助成オペラ公演の延期・中止。本年度内の延期は予算内執行として承認。次年度以降にずれ込む場合も、当初開催予定日から1年以内の延期を認める。基本的に次年度への延期は再度予算を付けて助成する予定。[東京]
- 助成先の活動実施が来年度に延期になるケースが複数出ている。その他のところも事業計画に遅れや変更がみられる。美術館事業は、休館対応をしたり、海外からの来訪者が減り、入館料収入が減っている。助成団体については、定期的にヒアリングを行い、事業計画の進捗状況を報告してもらっている。事業の次年度への延期は承認する方向で対応している。例年、助成先に視察に行っているが、今年は状況を見て実施予定。視察件数はかなり減る見込み。2021年度の助成は、通常年と変わらず公募を行っている。[香川]
- 幼稚園、保育園、学校や地域の吹奏楽団、合唱団、オーケストラの演奏会、リハーサルおよびピアノ教室等の楽器発表演奏会の予約が相次いでキャンセルになり、例年なら頂ける申込が途絶えている。コロナの状況をにらみながら旧来のお得意様(学校、ピアノ教室など)に戻ってもらうよう働きかけるとともに、新規利用者の獲得に力を入れる。[福岡]
- 舞踊振興事業は密を避けられず、すべての事業に影響が出ています。助成事業は選考作品の開催延期を認め、海外派遣事業は事態の収束後に実施予定。コンクールやワークショップは開催を延期、もしくは入場人数を大幅に削減することで、密を避ける。[東京]
- 海外音楽研修生費用助成の選考において、第1次選考(書類・音源審査)と第2次選考(オーディション・面接)のうち、第2次選考の実施ができません。2020年度の選考は第1次選考のみで候補者を選定することとした。[東京]
- 各種助成選考委員会開催できず、書類審査評価点を基に委員長・理事長合議により採択決定。助成式・造形デザイン賞表彰式は開催できず、助成式で授与の目録を郵送、表彰式での表彰状は送付、賞金は振込み。今後はその時の状況により、対策検討。[大阪]
- 貸ホール事業が全面的にキャンセルとなった。主催公演事業も2020年3月から8月までの3公演が中止となった。9月以降の主催公演事業についても観客数を半数程度にして開催する予定。[岐阜]

事例紹介 [09]



活動年数：1982年～
活動地域：兵庫県
<https://sake-museum.jp/>



財団名 公益財団法人白鹿記念酒造博物館 [兵庫]

メセナ活動 展覧会・講演会開催

酒ミュージアム(白鹿記念酒造博物館)は、1982年に辰馬本家酒造株式会社によって財団法人として設立され、2011年からは公益財団法人として運営している博物館です。新型コロナウイルス感染症拡大の中、兵庫県からの休業要請や県をまたぐ往來の自粛など当館でも多大な影響を受けましたが、安心安全な見学環境を確保するための対策を講じ、閉館を再開することができました。コロナ禍を受けて、在宅でも酒ミュージアムを楽しんでいただけるようにYouTubeでの展示解説動画の配信や近隣施設(芦屋市立美術館・兵庫県立美術館)と連携で「どこでもミュージアム わくわくワークシート」のweb公開等を行いました。今後は、在宅でも、直接のご来館でも、どこでも酒ミュージアムを楽しんでいただけるような取り組みを行っていきたくと考えております。

事例紹介 [10]



活動年数：1990年～
活動地域：国内全域
<http://www.kao-foundation.or.jp/>

財団名 公益財団法人花王芸術・科学財団 [東京]

メセナ活動 芸術文化助成

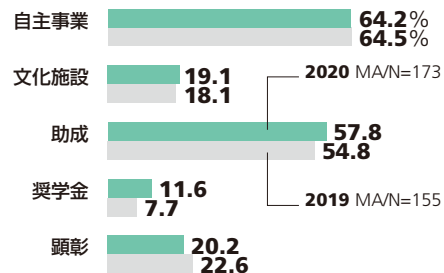
花王芸術・科学財団は1990年に設立以来、30年に亘り美術展覧会や音楽公演、美術および音楽の研究活動に対して助成支援を行なっている。新型コロナウイルス感染症拡大により、2020年度助成予定の企画や研究に延期や中止が相次いだ。政府の自粛要請による中止であっても、開催直前であれば様々な費用(損害)が発生している状況を目の当たりにし、当財団の設立趣旨や存在意義を考えた時に微力ながら今何が出来るのかを自問した。3月中旬には事務局内で支援策を立案、選考委員や財団役員に相談・承諾を経て規定を見直し、新たに整備を行なった。4月には今回の感染症および今後起こりうる大規模な自然災害等にも適用できる、団体の不可抗力による助成企画への対応として、以下の通知をした。①大幅な縮小や変更に対し助成金の減額をしない。②企画の延期に対し、2年度以内までの延期を可能とする。③企画中止の場合は助成決定額を上限として発生済みの費用に対する損害補填を行なう。これにより、多くの助成団体に適用することができた。今後も感染症との共生を考慮し、財団事務局機能の安定と応募方法の仕組みについての変更を柔軟に検討したい。

9 財団の回答分析

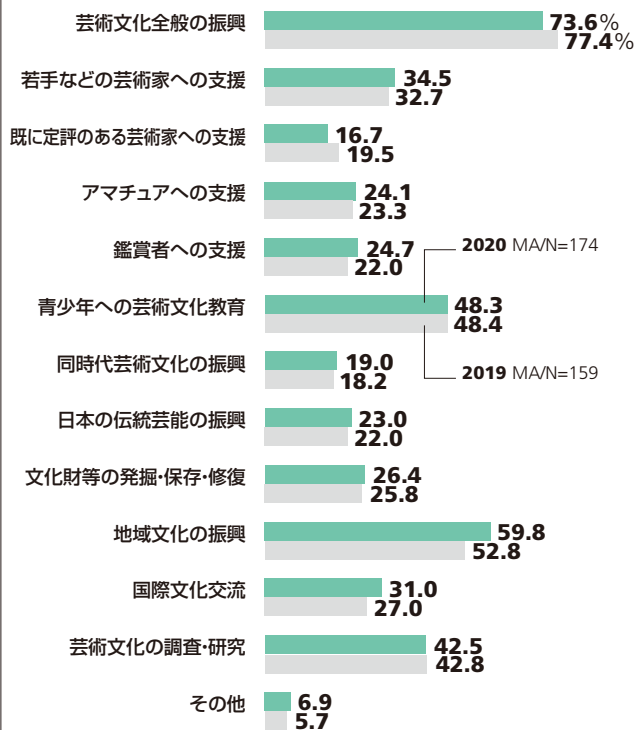
プログラムタイプについては、前年度同様に「自主事業」と「助成」が多くを占める。前年度と比べて「文化施設」「奨学金」が伸びている。

事業目的・重視点では、「芸術文化全般の振興」が前年度同様に最多。2番目の「地域文化の振興」は前年度より7%増加した。また、「若手などの芸術家への支援」や「アマチュアへの支援」が伸び、引き続き様々な支援が行われている。

プログラムタイプ | 団体数ベース | 前年度との比較



事業目的・重視点 | 団体数ベース | 前年度との比較



事業評価実施は28.6%

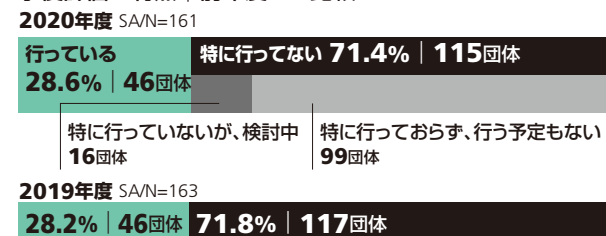
事後評価については、前年度同様に7割以上の115団体が「特に行っていない」を選択している。「特に行っていない」のうち「検討中」は16団体である。

「社会的意義」が「妥当性」と同様に重要な事後評価観点に

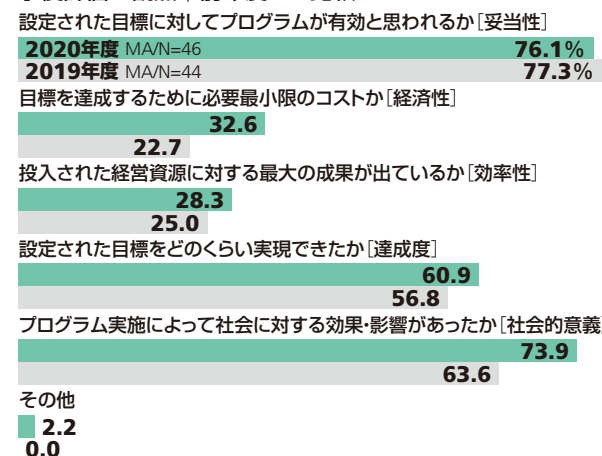
妥当性が前年度と変わらず最多だったが、社会的意義が10%以上伸び、妥当性と並んでこの2つの観点が7割を超えている。また、経済性も10%近く増加。

事後評価の手法は、「参加者数」や「参加者アンケートによる反響、感想など」、いずれも参加者を評価に用いる手法がメインである。一方で、「パブリシティ等メディア掲載」が10%以上伸び、6割を超えている。

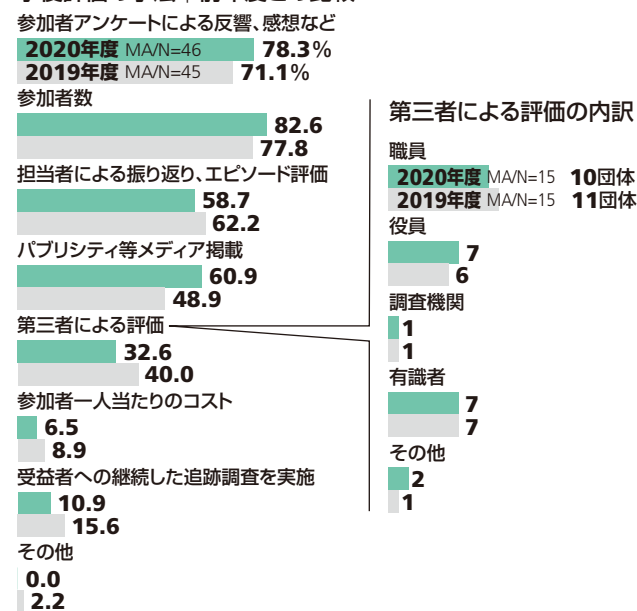
事後評価の有無 | 前年度との比較



事後評価の観点 | 前年度との比較



事後評価の手法 | 前年度との比較



事後評価の活用では、「次年度のプログラム策定に生かす」が最多である。「団内外理解を得る為に役立てている」、「CSRレポート掲載等で団外広報している」など対外的な発信への活用が伸びている。

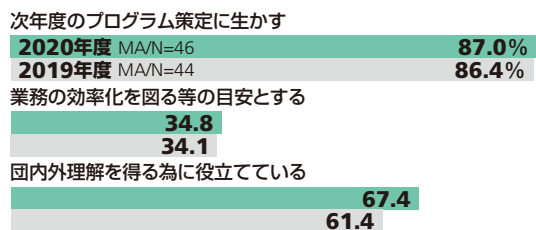
地域とブランドへプラスの効果

メセナ活動の成果では、「実施地域において理解や振興が進んだ」と「地域や社会にプラスの変化が起きた」の「地域」へプラスの効果を及ぼす選択肢への回答が前年度と比べて増加。また、「地域での財団のブランドが向上した」、「宣伝効果があった」、「顧客開拓・サービス向上につながった」の3つの回答も増加しており、メセナ活動がブランドへ好影響を与えている。

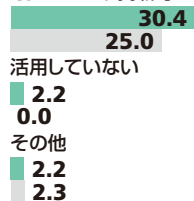
美術が音楽を上回る傾向変わらず

事業分野では、2019年度調査に続き2020年度も美術が音楽を上回る結果となった。

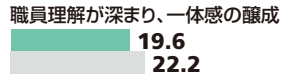
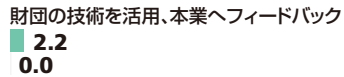
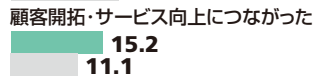
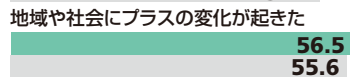
事後評価の活用 | 前年度との比較



CSRレポート掲載等で団外広報している

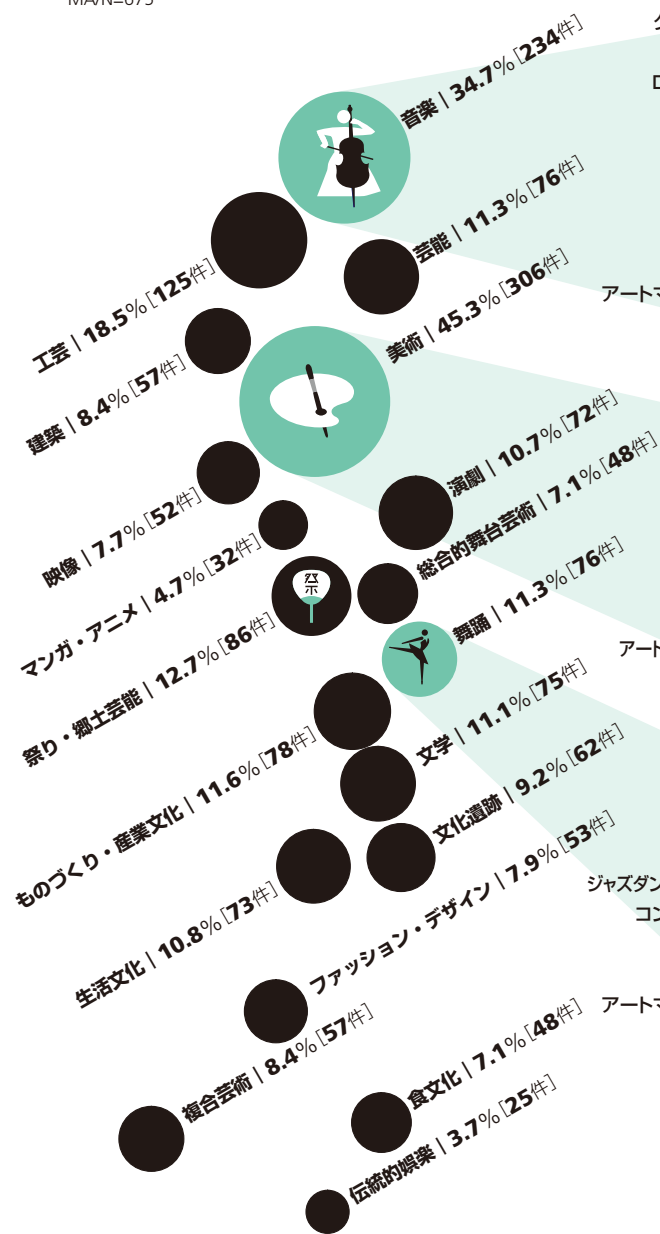


メセナ活動の成果 | 前年度との比較



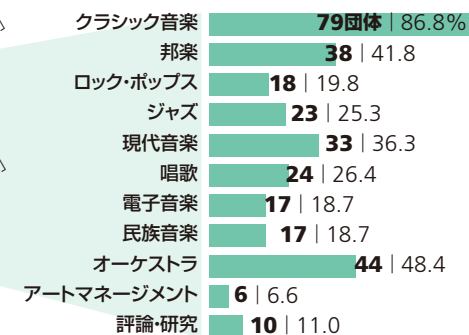
事業分野 | 実施件数ベース

MA/N=675



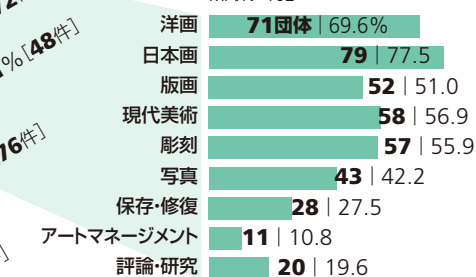
音楽分野詳細 | 財団数ベース

MA/N=91



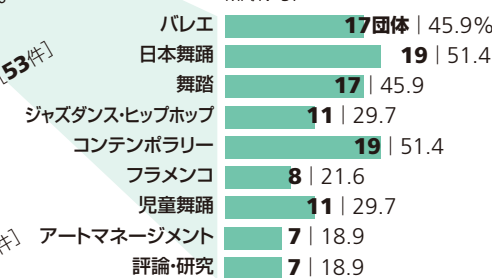
美術分野詳細 | 財団数ベース

MA/N=102



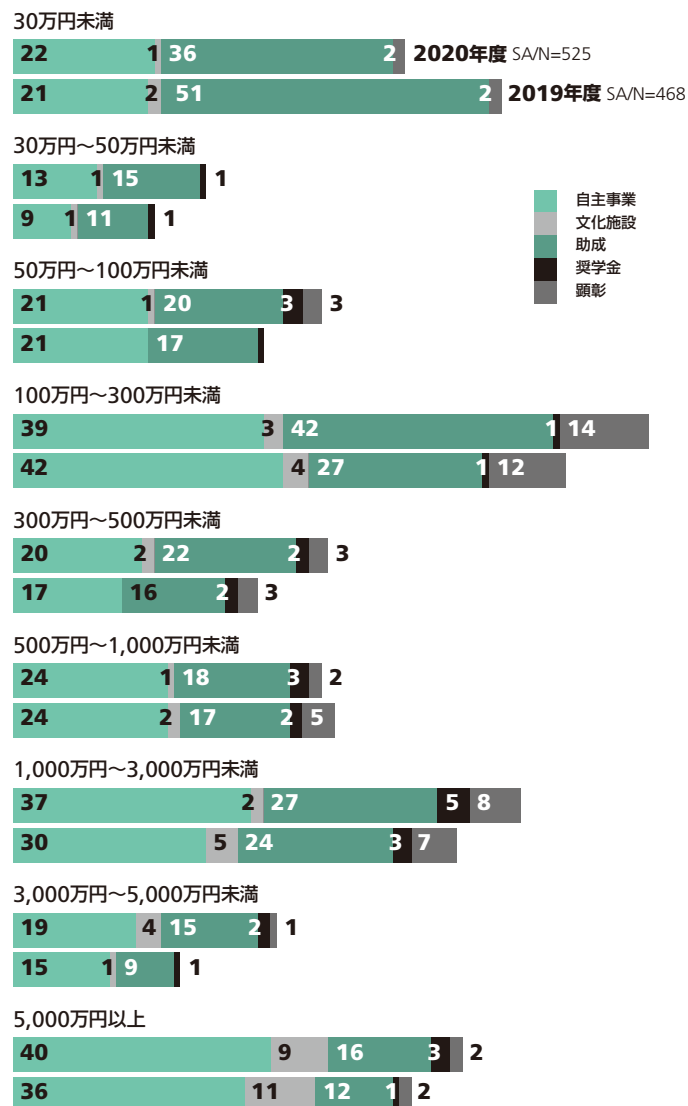
舞踊分野詳細 | 財団数ベース

MA/N=37



活動1件あたりの事業費に関して、「自主事業」は前年度同様5,000万以上と100万円～300万円未満が多い傾向が続いている。「助成事業」については、前年度は30万円未満が最多だったが、2020年度は100万円～300万円未満が最も多かった。

活動1件あたりの事業費 | 実施件数ベース | 前年度との比較



事例紹介 [11]



活動年数：1991年～
活動地域：国内全域
<https://micro.rohm.com/jp/rmf/>



2019年度スカラシップコンサートより

財団名 **公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション** [京都]
メセナ活動 **奨学援助事業、ローム ミュージック フェスティバル ほか**

公益財団法人ローム ミュージック ファンデーションは1991年の設立以来、音楽を育み豊かな文化を創ることを目指し活動してきました。「音楽文化の発展」「音楽文化の普及」の2つを活動の大きな柱とし、前者では、奨学援助事業や小澤征爾音楽塾、京都国際音楽学生フェスティバル等を通して、これからの音楽会を担う若い音楽家の夢をサポートしています。これらの事業に関わった音楽家の方（「ローム ミュージック フレンズ」とお呼びしています）は、世界各地で一流の音楽家として活躍されています。一方、後者の活動では音楽をより身近なものにするため、ローム ミュージック フェスティバルをはじめとした多くのコンサートを開催・支援し聴衆の拡大を図っています。また、楽器の仕組みを科学的な視点から解説した読み物「クラシックサイエンス」を作成するなど、音楽に関する調査・発表なども行っています。



2019年度奨学生認定式・報告会より

今後は、オンラインコンサートの開催などニューノーマルに対応した事業を模索しつつ、音楽文化を絶やさぬよう、より一層精進して参る所存です。

その他事例研究紹介



メセナアソシエイト
https://www.mecenate.or.jp/ja/research_top/mecena_associate_report

企業メセナ協議会では、2014年度より外部研究員「メセナアソシエイト」との協働によるメセナの事例研究に取り組んでいます。「メセナ活動実態調査」やその他協議会保有データをもとに研究テーマを設定し、研究員自ら企業へ視察やヒアリングを行い、レポートを執筆します。

2019年度 第6期メセナアソシエイトによる研究レポート

打林 俊 [写真史家/エッセイスト]
「写真関係メーカーの展覧会を通じたメセナ活動を歴史学から考察する試み——ライカカメラジャパンの事例を中心に」
研究対象◎ライカカメラジャパン [株]
照屋真弓 [大東市立総合文化センター 文化ホールチーフ]
「継続する企業メセナ～沖繩の伝統芸能を巡って」
研究対象◎ [株] 琉球タイムス社 | [株] 琉球新報社 | 横浜能楽堂

メセナアソシエイトによる事例研究レポートは、協議会ウェブサイトでご覧いただけます。2020年度 第7期メセナアソシエイトによる研究レポートは、2021年5月頃公開予定です。

公益社団法人企業メセナ協議会 会員一覧 [2021年3月1日現在・五十音順]

企業メセナ協議会は下記の会員の参加を得て運営しています。

正会員 [120社・団体]

[株]アーバネットコーポレーション
[株]I&S BBDO
[株]IHIエスキューブ
[株]AOI Pro.
アコム[株]
朝倉不動産[株]
アサヒグループホールディングス[株]
[株]朝日広告社
[株]朝日新聞社
朝日放送テレビ[株]
[株]アンデルセンパン
生活文化研究所
一帆会・昭和電工グループ
エイベックス[株]
ANAホールディングス[株]
[株]ADKクリエイティブワン
[株]NHKエデュケーショナル
[株]NHKエンタープライズ
[株]NHKプロモーション
ENEOSホールディングス[株]
MS&ADインシュアランス
グループホールディングス[株]
大阪ガス[株]
[株]大塚商会
[株]大林組
[株]沖縄タイムス社
鬼塚電気工事[株]
[株]オンワードホールディングス
花王[株]
鹿島建設[株]
カトーレック[株]
キョーマン[株]
キャノン[株]
京セラ[株]
[株]幻冬舎
[株]講談社
[株]光文社
コスモエネルギー
ホールディングス[株]
[株]サイバーエージェント
[株]産業経済新聞社

サントリーホールディングス[株]
三和酒類[株]
GMOインターネット[株]
[株]JTБ
しずおか焼津信用金庫
[株]資生堂
清水建設[株]
[株]集英社
[株]小学館
住友生命保険[相]
積水化学工業[株]
損害保険ジャパン[株]
第一生命保険[株]
ダイキン工業[株]
大正製薬[株]
大日本印刷[株]
[株]大和証券グループ本社
大和ハウス工業[株]
[株]竹中工務店
千島土地[株]
中部日本放送[株]
TOA[株]
[株]TBSホールディングス
[株]テレビ朝日
[株]テレビ東京
[株]電通
東急[株]
東京海上日動火災保険[株]
[株]東京国際フォーラム
[株]東京ドーム
[株]東芝
[株]東北新社
[株]東横イン
凸版印刷[株]
トヨタ自動車[株]
中村ブレイス[株]
日本毛織[株]
日本製鉄[株]
日本電気[株]
[株]ニッポン放送
[株]日本経済新聞社

[株]日本廣告社
日本生命保険[相]
日本テレビ放送網[株]
[株]ネクシィーズグループ
野村ホールディングス[株]
[株]白寿生科学研究所
[株]博報堂
[株]長谷工コーポレーション
パナソニック[株]
[株]原田
東日本電信電話[株]
東日本旅客鉄道[株]
久光製薬[株]
[株]ファーストリテイリング
[株]フジタ
富士通[株]
[株]フジテレビジョン
富士フィルムホールディングス[株]
[株]ブルボン
[株]ベネッセホールディングス
[株]ベネフィット・ワン
[株]ホテルオークラ東京
[株]毎日新聞社
[株]マガジンハウス
[株]みずほフィナンシャルグループ
三井不動産[株]
三菱地所[株]
明治安田生命保険[相]
ヤマトホールディングス[株]
油機エンジニアリング[株]
[株]吉野工業所
[株]読売新聞東京本社
楽天[株]
[株]リクルートホールディングス
[株]リソー教育
[株]琉球銀行
[株]琉球新報社
リンナイ[株]
ローム[株]
六花亭製菓[株]
[株]ワコールホールディングス

準会員 [31社・団体]

[特非]アートネットワーク・ジャパン
茨城県
[学]瓜生山学園京都芸術大学
[公財]鹿島美術財団
[公財]神奈川芸術文化財団
[公財]関西・大阪21世紀協会
[公財]京都服飾文化研究財団
[公財]公益法人協会
[公財]埼玉県芸術文化振興財団
[株]シアターワークショップ
四季[株] 劇団四季
[公財]新国立劇場運営財団
[公財]墨田区文化振興財団
[公財]せたがや文化財団
[公財]ソニー音楽財団
[公財]たましん地域文化財団
[秘]出家会計事務所
東京都生活文化局文化振興部
[公財]東京都歴史文化財団
東京都写真美術館
東京ミッドタウンマネジメント[株]
新潟市
[株]ニッセイ基礎研究所
[公社]日本芸能実演家団体協議会
[公財]鑑山美術館
[公財]八十二文化財団
[株]マザーズ
[公財]水戸市芸術振興財団
[公財]山口市文化振興財団
[公財]横浜市芸術文化振興財団
[公財]吉田秀雄記念事業財団
個人会員 [18名]
※お名前公開可の方のみ掲載
一花裕一 岩田武司 尾崎元規
最首孝之 齊藤恵美子 迫田時雄
白神しのぶ 添石幸伸 巽知代
永井伸和 中坪功雄 野見山 亨
福川伸次 藤岡達也 古竹孝一

2020年度メセナ活動実態調査 [報告書]

Mécénat Report 2020

2021年3月25日発行

発行人 尾崎元規
編集人 定立康子 | 澤田澄子
デザイン NDCグラフィックス
印刷 株式会社 耕文社



編集・発行 公益社団法人 企業メセナ協議会
108-0014 東京都港区芝5-3-2 アイセ芝ビル8階
Tel.03-5439-4520 | Fax.03-5439-4521
※2021年4月1日よりビル名のみ変更
[発行]アイセ芝ビル[新ビル名称]+ SHIFT MITA

調査の企画・分析は、協議会会員企業のメセナ担当者を中心に構成する調査研究部会が行っています。

2020年度調査・研究部会

部会長 森実尚子 | 日本電気[株]
上坂陽次郎 | [株]朝日新聞社
吉本光宏 | [株]ニッセイ基礎研究所



本調査は、「令和2年度次代の文化を創造する
新進芸術家育成事業」として文化庁から委託を受け、
企業メセナ協議会が実施しました。

©企業メセナ協議会
本誌掲載記事の無断転用を禁じます。